

会長のページ 始まりと終わり	河野 雅行	3
COVID-19報告 新型コロナウイルス感染症に係る		
県医師会の動き（2月8日現在）	吉田 建世	4
日州医談 オンライン診療	金丸 吉昌	6
随 筆 セミ・リタイアメント パート2	細見 潤	8
エコー・リレー（547）	高山 修二, 高城 健司	10
メディアの目 宮崎本来の姿に戻って	戸高 大輔	11
宮崎大学医学部だより（宮崎大学医学部附属病院 手術部）	石山健次郎	20
専門分科医会だより（精神科医会）	吉田 建世	21
診療メモ 病理医からみたがんゲノムパネル遺伝子検査	佐藤勇一郎	56
宮大医学部学生のページ 部活動紹介 ～ゴルフ部～	堀之内友也	58

あなたできますか？（令和元年度医師国家試験問題より）	9
宮崎県感染症発生動向	16
各郡市医師会だより	18
第120回九州医師会総会・医学会	22
第2回各郡市医師会長協議会	26
九州医師会連合会第389回常任委員会	28
日医インターネットニュースから	30
医師協同組合だより	32
医師国保組合だより	34
会員の異動・変更報告	36
ベストセラー	37
理事会日誌	38
県医の動き	41
ドクターバンク情報	43
行事予定	49
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	51
あ と が き	64

お知らせ 医師資格証を持ちましょう	12
勤務医・研修医の先生へお知らせ	
～春の異動シーズンに備えて～（医師会・医師協同組合）	13
女性医師の皆様へ（マタニティ白衣）	27
医療勤務環境改善支援センター	35
医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください！	42
日州医事へのご意見・ご感想	47
郡市医師会への送付文書	60

## 医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

### 静 寂

日田のおひな祭りとは歴史的街並みを散策した折、いつか撮りたいと思っていた浮羽のつづら棚田が近くにあるのを知り訪れた。

田植えや実りの時期ではないのでほんの下見のつもりだったが、春雨に煙る杉林をバックに良く手入れされた枯れ田と石垣が幾重にも連なる景色に出会い感動した。

宮崎市 まる た ひで お  
丸 田 英 夫

## 会長のページ

## 始まりと終わり

かわ の まさ ゆき  
河 野 雅 行

学校では卒業，入学のシーズンです。官公庁や団体・会社の多くも年度末と年度初めの季節です。九州医師会連合会は，公益法人制度改革に伴い，今迄4月から3月であった会計年度が平成26年より7月から6月に変わりました。しかし，私の頭の中は3月年度末との習慣が抜けきれずに，今でも混乱します。4月～3月の会計年度は明治のころに西洋文化・風習を取り入れた際に欧米のそれに倣ったようです。100年以上にわたって踏襲されてきたものを急に変更するのは事務的にも感覚的にも切り替えが困難です。今でも4月～3月の教育界では海外との留学や進学に合わせて9月～8月に変更の試みが何回かなされましたが，定着できなかったようです。実施するには学校のみではなく社会全体システムの切り替えが必要となりますし，長い間の習慣を改めるのはなかなか難しいようです。

一般サラリーマンは就職から退職までが一区切りと解釈されますが，私たち医師は，医学部入学が始まりとしても終わりは明確ではありません。6年間の医学部教育を終えて，古くは医局での修練時代，今は初期研修・専門医研修と続き，就職・開業後も学会参加や単位取得等で絶えず研鑽を積む必要があり，エンドレス感もあります。以前にも述べましたように医師としての活動終わりは自分で決めなければなりません。私の場合は医師を辞めても他にできることがありませんので，知力体力の続く限りは現役かなと覚悟しています。もし，医師を卒業することがあれば一年の生活リズムを1月～12月に切り替えることになるのでしょうか。これは抵抗なく受け入れられても，そうすると毎日が日曜日となり曜日の感覚が薄くなるのではないかと心配です。

人生においては誕生が始まりで，死が終わりであるとされています。しかし，過去には死が始まりで死後に名を残すことが重要だとの考えや宗教もあったようです。今でも特定の地域や宗教ではそのような考えから聖戦・殉教すらあるようです。

宇宙にも始まり（ビッグバン）と終わり（ビッグクランチ）を述べた学説があります。一方サイクリック理論では輪廻転生を繰り返すと唱える説もあるようです。「生まれ変わったら」と言いますが，生まれ変わりは無理でも失敗した場合には，やり直したい気になることはしばしばあります。へぼ将棋や囲碁のように“待った”のできる人生であれば素晴らしいと妄想することしきりです。始まりと終わりは人それぞれですが，皆様はいかがお考えですか？

(令和3年2月12日)

## COVID-19報告



## 新型コロナウイルス感染症に係る 県医師会の動き（2月8日現在）

宮崎県医師会 常任理事 よし だ けん せい  
吉 田 建 世

年末年始の人の動きにより感染拡大がみられ、1月7日に、国が関東地区、1都3県に『緊急事態宣言』を2月7日まで発令した。同時に宮崎県でも、独自に『緊急事態宣言』を発令し、1月9日から県民への行動要請を行った。その後、国は『緊急事態宣言』を1都2府8県に広げ、2月7日で栃木県が解除されたが、その他の地区は3月7日までに延長された。本県では、宣言後の県民の努力により、新規感染者は徐々に減少して、ついに宣言が2月7日までで解除されることとなった。しかし、まだ重症者を含めた入院患者数は多く、医療の逼迫は解消できていないため、引き続きの行動要請がしばらく継続されることになった。

また今後は、3月、4月の入学、就職、異動で、人の動くことが考えられ、次の第4波への警戒が必要となるところである。

県医師会としては、1月初旬感染者が爆発的に増えているなか、1月9日付で「新型コロナウイルス感染症患者急増に対応するための緊急調査」を県医師会長、県看護協会会長、県福祉保健部長の連名で行った。その結果、新規の入院受入、回復後の転院受入、医療スタッフの派遣について、57の医療機関からいずれかに協力可能との回答をいただいた。現時点では、宿泊療養所に対し2つの医療機関から3名の看護師派遣がなされている。ご協力に感謝いたします。回答いただいた医療機関におかれましては今後

も条件があった場合に、行政や看護協会から問い合わせや協力の要請が行なわれますので、ご協力をお願いいたします。

2月8日現在の県医師会のCOVID-19関連の主な活動を報告します。

### 【主な活動】

#### 1 会議等

- 1月9日 新型コロナウイルス感染症患者急増に対応するための緊急調査発出
- 1月20日 県新型コロナウイルス感染症対策本部会議（濱田副会長）
- 2月2日 各郡市医師会長協議会
- 2月4日 県新型コロナウイルス感染症対策協議会（濱田副会長、吉田常任理事、峰松理事）
- 2月4日 県選出国議員等へ新型コロナウイルスワクチン接種体制に関する要望書発出

#### 2 日本医師会からの情報収集

- 1月18日 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会【日医TV会議】
- 1月19日 都道府県医師会長会議

### 3 会員への情報発信等

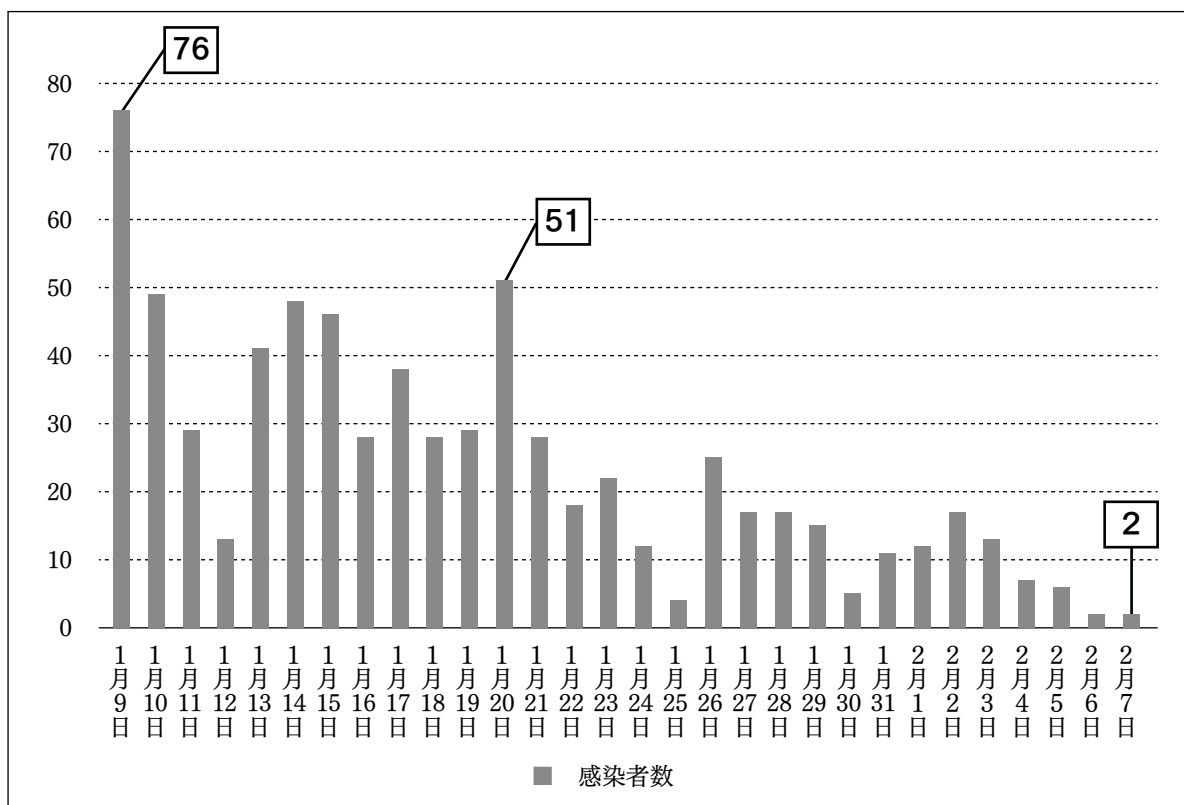
#### FAXニュースの発信

1月20日	FAXニュースNo.474 新型コロナウイルス感染症への対応について (45) <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な新型コロナ検査をお願いします</li> <li>・医療従事者向けワクチン接種対象者数調査への回答をお願いします</li> <li>・嚴重な感染防止対策をお願いします</li> </ul>
1月21日	FAXニュースNo.475 新型コロナウイルス感染症への対応について (46) <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療・検査医療機関に未登録の医療機関へ ぜひ、登録をご検討ください</li> <li>・診療・検査医療機関に登録済みの医療機関へ</li> </ul>
1月28日	FAXニュースNo.476 新型コロナウイルス感染症への対応について (47) <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本医師会休業補償制度のご案内 (再案内)</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 病原体検査の指針(第3版; 厚生労働省)」のご紹介</li> </ul>

### 4 患者発生状況

1) 感染者数 (1月9日以降) 708名

※令和3年2月8日 13時現在



## 日州医談



## オンライン診療

宮崎県医師会 常任理事 かね まる よし まさ  
金 丸 吉 昌

コロナ禍の中でオンライン診療が真正面から議論されつつあるように感じる。あくまでも時間的、特例的であるとの前提であったが、なし崩しになってしまうのではないかと危惧している。

宮崎県輩出の郷土の偉人でもある高木兼寛の有名なことばに「病気を診ずして病人を診よ」がある。今はどちらかと言うとデータだけを診ずして病人を診よと置き換えられるくらいに電子カルテ（データ処理）に追われているのではないだろうか。極端な表現かも知れないが「先生、私は先生の目の前に座っています！」と患者が先生に叫ばないと分からないくらい、データ処理を通しての診療を行わざるを得ない現状があるように感じている。特に高度医療、専門医療の現場に近い程この状況があるようにも感じる。たしかに現場を考えるとそのように対応しなければうまく診療が進まない側面も十分に理解できるが…。古くさくなってしまった感もあるかもしれないが、今更かもしれないが、五感を働かせながら患者をよく観ての診察、診療が今でも大切ではないか、不可欠ではないかと思う。

医師・患者の信頼関係の醸成は、この当たり前のような日常の診療の中で育まれ、構築され

ていくように思う。「患者に寄り添う」というが、まさに患者とともに共感、共鳴があり、患者とともに病気の治療を歩むことこそが足下で一番求められているのではないか。しかしこのことはオンライン診療の中ではなかなか困難ではないだろうか。画面を通しての診療はあくまでも仮想現実になっている。その場の空気感がない、醸してくる肌感覚を捉えきれない。たとえ離島、山間地であってもオンラインだけで診療ができるとは言い難い。あくまでも、補助にしかなり得ないように感じる。オンライン診療ではやはり足りない、薫りが無い、触れられない、見えない（見えているが）、聞こえない（聞こえているが）。

しかし現在実施されている対面診療の中でもオンライン診療的なところがあるように感じる。現実には対面診療のはずが、実際には目の前に患者がいても残念ではあるがオンライン診療に限りなく近づいてしまっている現実もどこかにあるのかも知れない。この現実を改めて観てみると、今議論されているオンライン診療は何ら違和感なくすんなりと受け入れられてしまう危惧さえ感じている。

話は変わるが、現在の医学教育をあらためて

みても、どこか医学専門学校にならなくて  
はとても内容を消化できないくらいになってし  
まっているように感じる。入学後早期から専門  
教育に入らねばならなくなっている。リベラ  
ル・アーツを学ぶ機会が極端に少なくなっ  
てきているように感じる。学生は、大学入学ま  
でどこで人として社会人としての人間力を養  
うチャンスがあるかと振り返ってみてもなか  
なか難しくなっているように思う。医学部6  
年間の中でも人間力を養う教育は時間的に  
も余裕が無くなってしまっているように感  
じる。医師としてのプロフェッショナル  
リズムの土台とコミュニケーション能力を  
何とか身に着けたうえで卒業し、晴れて  
医師国家試験に合格し臨床研修医となり、  
身に着けたプロフェッショナルリズムと  
コミュニケーション能力を医療の現場で  
更に深めながら医師としてのスキルを  
磨いていくことが大事ではないか。五感の  
大切さを見失うことなく、ひとりの人間  
として患者をよく観ていける力を高めて  
いって欲しいと願っている。生涯を通し  
て自らを深めながら、高めながら、医学  
を学び医療を実践して医の道を歩むこと  
が真のプ

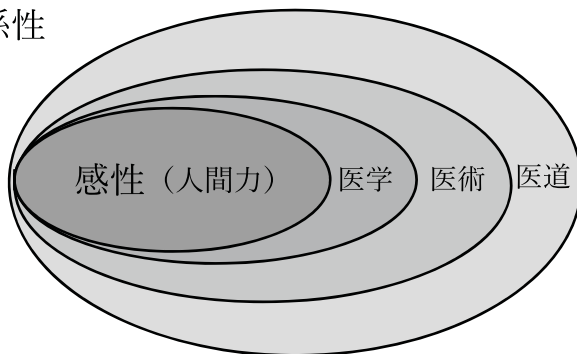
ロフェッショナルリズムではないだろうか。

最後になるが、対面に勝る診療は基本的には  
ないと考えている。オンライン診療は、こうし  
たコロナ禍のような非常事態、災害時のような  
特別の事情の中であってやむを得ない状況下で  
代替的に活用できる方法ではないかと思う。

効率、生産性の向上は大変重要ではあるが、  
オンライン診療は限りなく不完全ではないか。  
0と1のデジタル信号(仮想現実)から漏れた限  
りない無限大の0と1の「間」(現実世界)の情  
報がある。極端な言い方になるかもしれないが、  
この大事なそして必要な「間」が抜けた診療と  
言わざるを得ないとさえ感じている。あくまで  
オンライン診療は診療の補助としての限定的な  
範囲での使用しか難しいのではないだろうか。

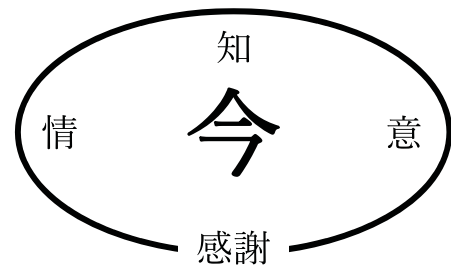
社会はグローバル化の中で効率と生産性を基  
礎にICTの発達とともに変化してきたと言え  
るかもしれない。より小さく、ゆっくりと簡  
素にそして足下を大切にすることがどこか見  
失われつつあるようにも感じている。更なる  
仮想社会へと進んで行かざるを得ないのだ  
ろうか…。

## 関係性



<医学・医術・医道も関係性＝「間」の中で縁りあって、  
寄りあって、依りあって在るのかもしれない>

## 感性



<人間力の核となる感性>

## 随 筆



## セミ・リタイアメント パート2

宮崎市 医療法人ハートピア細見クリニック ほそ み じゅん 細 見 潤

昨年7月発行の日州医事No.851「はまゆう随筆」にセミ・リタイアメントについて寄稿させていただいた。今回はその続きで、私のセミ・リタイアメントとしてホニャララ研究所を作るといった「妄想」が何とかリアルなものになってきた。

昨年8月に古希を迎え、クリニックのビル管理を行う株式会社細見クリエーションズを立ち上げ、セミ・リタイアを目指してクリニックの後継者を探していたところ、幸運にも今年4月から意欲のある精神科医に承継してもらうことになった。晴れて私は身軽になり、細見クリエーションズの事業の一つとしてウェルフェアみやざき総合研究所を創設した。事業内容は精神科臨床からは少し離れて、医療・福祉・介護スタッフを主な対象とする研修会・ワークショップの企画運営、一般の方々に対する普及啓発のための講演会やイベントの開催、リモートによる心の健康相談や調査研究などで、以前私が所属していた県精神保健福祉センターの民間版のような研究所である。

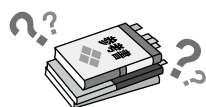
これまで私は、多くの患者さんとの出会いを通してさまざまな学びをさせていただいた。それは病気や障害の有無にかかわらず「よりよく

生きる（ウェルフェア）」という前向きな態度こそが心の健康度を高めるということであり、そのためには安心して相談できる場、仲間や社会とのつながり、そして生きがいを持つことがいかに重要であるかを痛感した。

本研究所はもちろん県からお金が出るわけではなく、運営費はすべて自前なので口の悪い顧問税理士からは私の道楽だと言われている。しかしこの研究所が単体で採算ベースに持つことができれば一つの事業モデルとして社会的にも大いに意味のあることではないかと考えている。

コロナ禍の中でこの研究所がうまく行くか行かないかは私にも自信はないが、多くの皆様の心の健康の維持・増進とともに暮らしやすい地域づくりに少しでも寄与できればと考えている。





## あなたできますか？

—令和元年度 医師国家試験問題より—

(解答は40ページ)

- 26歳の女性。NSAIDの追加処方を希望して来院した。15歳ころから月経時に下腹痛があり市販の鎮痛薬を常用していた。6か月前から月経痛が強くなり受診した。精査の結果、子宮と卵巣に異常がなく機能性月経困難症と診断され、NSAIDを処方された。その後も疼痛が続いたため、NSAIDを倍量にして連日服用していたという。本日、NSAIDのさらなる増量を希望して来院した。追加処方にあたり注意すべき事項として誤っているのはどれか。
  - 浮腫
  - 鼻出血
  - 血圧上昇
  - 乳汁漏出
  - 上腹部痛
- 尿素窒素28mg/dL, 血糖90mg/dL, Na125 mEq/L。計算による血漿浸透圧 (mOsm/kgH<sub>2</sub>O) の推定値はどれか。
  - 245
  - 255
  - 265
  - 275
  - 285
- 主に個人予防を目的としたB類疾病に含まれる定期予防接種の対象疾病はどれか。2つ選べ。
  - 風疹
  - 麻疹
  - 百日咳
  - インフルエンザ
  - 高齢者の肺炎球菌感染症
- 妊娠37週の胎児および胎児付属物と正常な所見の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。
  - 胎児心拍数 ————— 90/分
  - 推定胎児体重 ————— 1,900g
  - 羊水指数〈AFI〉 ————— 12cm
  - ノンストレステスト〈NST〉 ——— reactive
  - Biophysical profile score 〈BPS〉 — 4点
- 保健所の役割はどれか。3つ選べ。
  - 3歳児健康診査
  - 医療法に基づく立入検査
  - 国勢調査の調査票の審査
  - 地域における健康危機管理
  - 人口動態統計の調査票の審査
- 等張液でないのはどれか。
  - 生理食塩液
  - 5%ブドウ糖液
  - 酢酸リンゲル液
  - 乳酸リンゲル液
  - 25%アルブミン液
- 70歳台の女性が初めての失神を主訴に救急外来を受診した。血糖測定とともにまず行うべき検査はどれか。
  - 脳波検査
  - 頸椎MRI
  - 心電図検査
  - 頸動脈エコー検査
  - 胸部エックス線撮影
- 急性壊死性膵炎でみられるのはどれか。2つ選べ。
  - Courvoisier徴候
  - Cullen徴候
  - Grey-Turner徴候
  - Murphy徴候
  - Rovsing徴候
- 高濃度酸素が誘因となる早産児の合併症はどれか。2つ選べ。
  - 壊死性腸炎
  - 頭蓋内出血
  - 慢性肺疾患
  - 未熟児貧血
  - 未熟児網膜症
- 17歳の女子。体重減少を主訴に来院した。2年前から摂食量を意識的に減らすようになり、学校における定期健康診断でやせを指摘された。医療機関への受診を指導されたが受診しなかったという。その後も体重がさらに減少しており、心配した母親に付き添われて受診した。身長150cm, 体重27kg。体温36.1°C。脈拍52/分, 整。血圧90/50mmHg。前腕や背部に産毛の増生を認める。下腿に軽度の圧痕浮腫を認める。  
この患者で認められる可能性が高いのはどれか。
  - GHが高値である。
  - 月経周期は正常である。
  - LH/FSH比が高値である。
  - コルチゾールが低値である。
  - 遊離トリヨードサイロニン〈FT3〉が高値である。

# エコー・リレー

(547回)

(南から北へ北から南へ)

## 習慣はこわい!?

高鍋町 たかやま小児科 たか やま しゅう じ  
高 山 修 二



安価な組み立て式机を診察室に持ちこんでから始めた開業医生活も、早いもので二十数年が経過しました。不安に満ちた当初から数年が経過し、少し精神的余裕ができたころ、子どもを抱えたお母さんに診察室ドアの開閉をさせるのも気が引けると、開閉は私が手元のリモコンで行う電動カーテンに変更しました。子どもたちはひとりでに開閉するのを見て驚いたり喜んだり、お母さん方にも好評でした。ただ、子どもたちが力任せにカーテンを開け閉めして機械の故障がままあることが欠点。昨年も故障し、新型コロナ関連で修理もままならなくなったこともあって、思い切って電動をやめて普通のカーテンに戻しその旨表示しました。しかし長年の習慣とは恐ろしいもので、やめて何か月にもなりますが、多くの方がカーテンの前で止まって開閉を待ったり、開けても閉めずにそのまま行かれたりと、悪い習慣が身につくきっかけを作ってしまったかなと感じるとともに、慣れた動作を元に戻すのは一苦労することを痛感。ひところ海外で日本人がタクシーを降りた後にドアを閉め忘れると話題になったことを思い出しました。便利に慣れすぎるとこわい!? そんなこともあって我が家では、ウォシュレットの自動洗浄機能はあえてオフにしています。出先で流し忘れがあったりしたら目も当てられませんから…。もともと無精なたちの自分、年をとった今、あえて不便を選択するというのもありかもしれないと思えるこのごろです。

[次回は、宮崎市の山崎 俊輔先生にお願いします]

## 趣味について

都城市 たき心療内科クリニック た き けん じ  
高 城 健 司



コロナ禍、新しい生活様式、自粛生活…と1年続けば、治療する側とは言えさすがにストレスがたまる。今回は、自粛生活でなかなか行くことができなくなった趣味の「ダイビング」の魅力を紹介することにした。

ダイビングは年齢や性別など全く関係なく、自身の体力やスキルに応じ、ダイビングパターンを選べるため、健康であれば年齢は関係なく、末永く楽しめる。地上では、スマホを忘れて出かけると不安になったりすることもあるが、水中ではスマホや携帯は必要ない。会話はハンドシグナルで行う。そして、自分の呼吸とマスクを通して見る「神秘的な世界」に集中することで、現実社会の喧騒や漠然とした不安から解放される気分である。また、中性浮力で浮きも沈みもしない、地上ではできない無重力の空間で浮いているような感覚も味わえる。

地球の表面積の約71%は海。未知なる海を探検することは、少年時代に憧れた冒険に似た感覚さえ味わえる。

「未知なる海～」と聞くと県外や海外を思い浮かべるだろう。しかし、わざわざ県外・海外に行かなくとも、宮崎には沢山のダイブポイントが存在する。飛沫なし、3密不可能、コロナ禍の新しい趣味に宮崎県でのダイビングはいかがだろうか。一応プロライセンスを取得している私からの提案だ。

[次回は、宮崎市の松田 裕先生にお願いします]

## メディアの目



## 宮崎本来の姿に戻って

宮崎日日新聞社 報道部長

と だか だい すけ  
戸 高 大 輔

とにかく外で遊ぶのが好きな子どもだった。木に登っては滑り落ち、空き地を駆け回るとこけて膝小僧を擦りむく…といった具合で生傷が絶えず、1か月に一度は病院に行つて体のどこかに必ず包帯を巻いていた。お世話になっていたのは自宅に近い「河野整形外科」。院長の河野雅行・県医師会長には「またお前か!」とよく叱られたものだ。今から40年ほど昔の話。覚えていらっしゃると思います、この場を借りておわび申し上げます。

冒頭でお分かりのとおり、大学進学や転勤でわずかに県外暮らしの経験はあるものの、それ以外はずっと宮崎。その宮崎は昨年、世界中で感染が広がっている新型コロナウイルスの影響で大変な目に遭っている。県も独自に緊急事態宣言を発令して対応したが、感染者はなかなか減らず、亡くなる人も20人を超えた。「医療崩壊」も取りざたされるようになり、医療従事者の皆さんのご苦勞を思うと胸が痛む。また、経済への打撃も深刻で、宮崎日日新聞が県内50社を対象に行ったアンケートでは半数以上が売り上げの減少を見込んでいる。

さらに心配なのは、県民の心がすさんでしま

うこと。感染者の勤め先に近いスーパーに突然客が来なくなったり、感染が判明した団体の職員が「お前ら全員PCR検査は受けたのか」と電話で責め立てられたりといった悲しい話は数多く、宮日の紙面でも紹介したとおり。コロナとの戦いの最前線にいる医療従事者の皆さんへの誹謗中傷や差別も耳にする。ある男性から「看護師の息子が忙しくて食事のままならないというので自宅に弁当を届けに行ったら、それだけで感染を疑われて所属していた愛好会から脱退させられた」と電話で相談を受けたことがあるが、その声は悔しさに震えていた。

話は変わるが、東京の民間調査会社が昨年行った「幸福度ランキング」で、本県の幸福度は2年連続全国1位となった。その理由は「おおらかで明るい宮崎県民の気質に加え、南国やキャンプ地などの幸せなイメージが県民のマインドに染みついているのでは」とのこと。コロナ禍とはいえ、ふさぎ込む暗いイメージは宮崎に似合わない。羽目を外して医療従事者の方々に迷惑を掛けるのはいただけないが、子どもたちが思い切り遊べて明るい声が響くような宮崎本来の姿に一日も早く戻ってほしいものだ。

# 医師資格証を持ちましょう

「医師資格証」はHPKI（保健医療福祉分野公開鍵基盤）の枠組みを使った日本医師会認証局が発行する医師資格を証明するカードです

医師資格証は  
5年ごとの  
更新になりました

申請方法と  
受け取り方法が  
変更になりました

年間利用料が  
廃止されました

2年ごとの  
オンライン更新が  
不要になりました

## 診療情報提供書等への HPKI電子署名に対応しています

### 医師資格証 ご利用シーン



地域医療連携内での  
診療情報提供書への  
HPKI電子署名  
(平成28年診療報酬改定におい  
て加算を算定することが可能)

電子処方せん発行時の  
HPKI電子署名に使用



日医生涯教育制度、認定  
医、かかりつけ医など各  
種研修時の受講履歴、  
取得単位管理に使用

地域医療連携システムへ  
のログイン認証

ログイン



医師資格証ポータル  
サイトの利用



治験データへの  
HPKI電子署名



文書交換サービス  
の利用



身分証としての活用  
JAL DOCTOR登録制度  
などへの任意登録に使用  
する  
※医師資格証を身分証として活用で  
きるように各企業、行政機関に働き  
かけを行なっています



日本医師会 電子認証センター  
Japan Medical Association Certificate Authority

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコートセンターオフィス17階

詳しくは日本医師会電子認証センターホームページをご覧ください。 <http://www.jmaca.med.or.jp/>



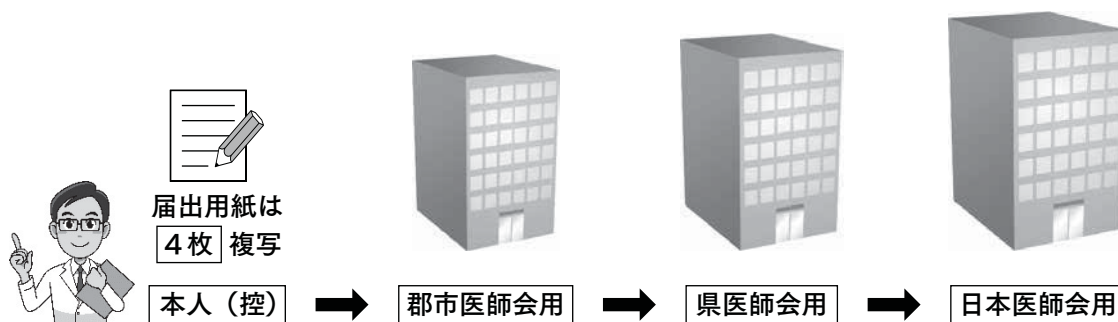
## お知らせ

## 勤務医・研修医の先生へお知らせ ～春の異動シーズンに備えて～

春の異動シーズンが近づいて来ました。会員の先生で、勤務先が変わる、初期研修を終えて新たに勤務医としてスタートする（=会員区分が変わります）、住所が変わるなどのご予定がある場合は、**異動の届出**が必要です。

所属の郡市医師会が変わる場合は手続きが少し複雑になりますので、簡素化を図るため宮崎県医師会が手続きのサポートをいたします。サポート受付窓口までお気軽にご連絡ください。

**県医師会サポート受付窓口 TEL 0985-22-5118（総務課）**



医師会は三層構造になっているため、上記のように3つの医師会に所属することになります。

## 勤務医会員の日本医師会費

会員区分	年会費（3期にわけて徴収）
B 医師賠償責任保険…非加入	28,000円
A2 医師賠償責任保険…加入	年齢31歳未満 39,000円
	年齢31歳以上 68,000円

※毎年4月1日現在の年齢が基準となります。

**会費に関する窓口 TEL 0985-22-5118（経理課）**

## 【医師会員のメリット】

### 1 医師資格証（担当：総務課）

この資格証（ICカード）で、医師免許証の原本（B4サイズ）と同様に、医師の資格確認ができます。医師資格証があれば、新たに医療機関に勤務する場合や勤務先が変更になる場合、大変便利です（厚生労働省も正式に認めています）。会員は、新規発行手数料・年間利用料が無料です（5年経過後の更新時発行手数料のみ必要）。

※非会員の先生は、発行手数料：5,000円、年間利用料：6,000円



### 2 日本医師会医師賠償責任保険制度（担当：総務課）

医師賠償責任保険制度は、万一医療事故が発生し、紛争にまで発展した場合、各郡市医師会および県医師会において相談に応じ、紛争解決を図るシステムです。

### 3 日本医師会医師年金（担当：経理課）

医師年金は、会員のための終身年金です。64歳6か月未満であればいつでも加入でき、掛け金の増減も自由にできます。予定利率1.5%（R元年度）、手数料は保険料の0.25%と少額で、効率的に資産運用されています。

### 4 グループ保険（担当：医師協同組合・経理課）

会員ご本人と配偶者まで加入できる団体定期保険です。

特長は、スケールメリットを生かした割安な保険料です。万一（死亡・高度障害）の場合、最大4,000万円と大きな保障が得られることに加え、1年ごとの収支計算により剰余金が出た場合には、配当金の支払いがあるため保険料の実質負担が更に軽減されます。

### 5 専門医共通講習（担当：学術広報課）

本会主催の研修会で、日本専門医機構の専門医更新に必要な「専門医共通講習」の単位を取得でき、会員は研修会を無料で受講できます。また医師会で単位の管理を行うため、県医師会にお問い合わせいただくことで、取得単位の確認を容易に行うことができます。

### 6 女性医師等支援（担当：地域医療課）

#### (1) 研修会時無料託児サービス

県医師会館で開催される研修会や講演会に、時間を気にせずゆっくり参加していただくため、保育士が、先生のお子様を県医師会内の託児ルームでお預かりします。

#### (2) 保育支援サービス

急な残業や出張が入ったとき、お子様が病気（病気回復期）だが仕事が休めないとき、美容室に行ってリフレッシュしたいときなどに、保育サポーターが自宅などでお子様をお預かりします。サービス利用にあたっては、事前に先生に合った保育サポーターをマッチングします。

#### (3) 女性医師相談窓口

女性医師が抱えるさまざまなお悩みに、女性医師コーディネータが直接ご相談をお受けします。

#### (4) マタニティ白衣の無料貸し出し

妊娠中の医師が心地よく快適に過ごせるマタニティ白衣を2枚セットで貸し出します。

### 7 医師国民健康保険組合（TEL 0985-22-6588）

非常勤などで国保が適用となる先生方は、医師国保組合に加入できます。市町村国保と比較して保険料が安く健診などの保健事業が充実しており、医師にメリットの大きい健康保険です。

## 【医師協同組合のご案内】

### ◆ 便利な「共同購買事業」

#### 1 書籍購入のメリット

- 医学書や一般図書などの購入は、10%割引になります。
- 1冊のご注文も可能です。
- 医療機関以外のお届け先指定も可能です。

#### 2 メディカルカードのメリット

- 年会費は永年無料です。
- 宮崎信販と提携したカードで、県内300店舗以上の提携店で、割引があります。

### ◆ 勤務医が加入しやすい「休診共済・生命共済」

- 医師の診査は不要で、簡単な告知のみで加入できます。
- 払込方法を年払いにすると保険料が1か月分割引となります。  
(支払額が11か月分で済みます) ※年払いは年1回、4月の引き落としです。
- 保険料や保険金額は、年齢などによって変動します。

#### 【休診共済】病気やケガによる就業不能時の休業損害を補償します。

	日額補償	7,000円	14,000円	21,000円
月額保険料	25歳	1,200円	2,400円	3,600円
	35歳	1,500円	3,000円	4,500円
	45歳	1,800円	3,600円	5,400円

#### 【生命共済】死亡・重度障害となった場合にお支払いします。

	補償額	300万円	600万円	1,000万円
月額保険料 (男性)	25歳	480円	820円	1,150円
	35歳	580円	1,150円	1,910円
	45歳	1,120円	2,120円	3,520円
月額保険料 (女性)	25歳	350円	640円	850円
	35歳	480円	920円	1,430円
	45歳	760円	1,500円	2,500円

※補償額は、50万円から2,000万円までの10種類から選択できます。

**医師協同組合 TEL 0985-23-9100**

◇ ホームページ

宮医協

検索

<http://www.zen-ikyo.or.jp/miyazaki/>

## 宮崎県感染症発生動向 ～1月～

令和3年1月4日～令和3年1月31日（第1週～第4週）

### ■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核7例（男性4例・女性3例）：宮崎市（5例）、延岡、日向（各1例）保健所から報告があった。病型別報告数は【表1】、年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症10例：都城保健所管内から報告があった。年齢は0～4歳が6例、5～9歳、30歳代、40歳代、70歳代が各1例であった。4例は無症状病原体保有者であった。6例の主な症状として腹痛、水様性下痢、血便、軟便がみられた。原因菌のO血清型はO26（VT1）であった。

4類：○E型肝炎3例（男性2例、女性1例）：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は60歳代が2例、70歳代が1例で、主な症状として発熱、全身倦怠感、食欲不振、黄疸、肝機能異常等がみられた。

○つつが虫病11例：（男性8例・女性3例）：保健所別報告数は【図1】、年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹がみられた。

○レジオネラ症1例：小林保健所管内から報告があった。年齢は90歳代で、病型は肺炎型であった。主な症状として咳嗽、肺炎がみられた。

5類：○クロイツフェルト・ヤコブ病1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は60歳代で、病型は古典型クロイツフェルト・ヤコブ病（CJD）であった。診断の確実度は、ほぼ確実で、主な症状として進行性認知症、ミオクローヌス、錐体路症状、小脳症状、視覚異常、無動性無言状態、記憶障害、精神・知能障害がみられた。

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は80歳代で、血清群はB群であった。主な症状としてショック、DIC、中枢神経症状がみられた。

○侵襲性インフルエンザ菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。60歳代で、主な症状として発熱がみられた。

○梅毒5例（男性2例、女性3例）：宮崎市（4例）、都城（1例）保健所管内から報告があった。年齢は20歳代（2例）、10歳代、30歳代及び50歳代（各1例）であった。病型は無症状病原体保有者が2例、早期顕症梅毒Ⅰ期が1例、早期顕症梅毒Ⅱ期が2例であった。主な症状として初期硬結、鼠径部リンパ節腫脹、梅毒性バラ疹、ゴム腫がみられた。

○百日咳1例：延岡保健所管内から報告があった。70歳代の男性で、主な症状として持続する咳、夜間の咳き込み、白血球増多、肺炎がみられた。ワクチン接種歴は不明であった。

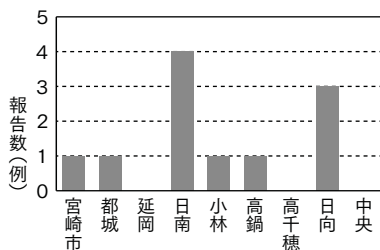


図1 つつが虫病 保健所別報告数

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	2
肺結核及びその他の結核(骨結核)	1
その他の結核(粟粒結核, 結核性リンパ節炎)	3
無症状病原体保有者	1

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
20歳代	1
50歳代	1
70歳代	2
80歳代	2
90歳代	1

表3 つつが虫病 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
5～9歳	1
50歳代	2
60歳代	2
80歳代	6

### ■指定感染症

○新型コロナウイルス感染症957例：保健所別、年齢別報告数は【表4】のとおりで、主な症状は発熱、咳、全身倦怠感、咽頭痛等であった。

### ■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は1,803人（定点あたり51.7）で、前月の104%、例年の22%であった。

前月に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症及び感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナであった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はRSウイルス感染症、手足口病、突発性発しん及びヘルパンギーナであった。

RSウイルス感染症の報告数は272人（7.6）で前月の約1.4倍、例年の約4.4倍であった。都城（19.7）、日南（19.0）保健所からの報告が多く、1～2歳が全体の約7割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は971人（27.0）で前月の約1.6倍、例年の約0.7倍であった。高千穂（62.0）、延岡（39.5）、小林（31.3）保健所からの報告が多く、1～2歳が全体の約4割を占めた。



表4 新型コロナウイルス感染症 年齢別報告数(例)

保健所	報告数	年 齢 群									
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
宮崎市	526例	23	55	115	62	75	63	44	55	25	9
都城	174例	6	11	25	19	22	32	22	18	16	3
延岡	71例	4	10	5	7	17	7	5	9	6	1
日南	25例	2		4	4	5	4	4	2		
小林	33例	1		10	8	5	3	5	1		
高鍋	62例	6	5	15	10	5	10	7		3	1
高千穂	1例		1								
日向	19例	1		1	7	1	1	4	3	1	
中央	6例		2	1	1	1	1				
県外	40例	1	3	20	5	3	4	3		1	

■病原体検出情報(微生物部) なし。

■月報告対象疾患の発生動向(2021年1月)

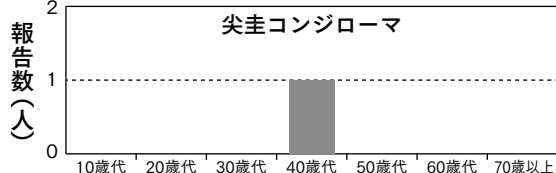
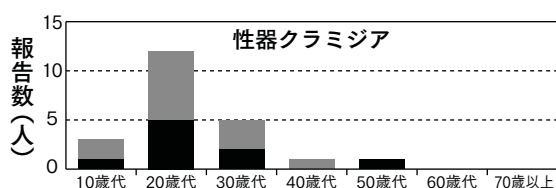
□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は45人(3.5)で、前月比141%と増加した。また、昨年1月(1.4)の250%であった。

《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数22人(1.7)で、前月の約1.5倍、昨年1月の約1.7倍であった。20歳代が全体の約半数を占めた。(男性9人, 女性13人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数10人(0.77)で、前月の約1.1倍、昨年1月の5.0倍であった。(女性10人)
- 尖圭コンジローマ：報告数1人(0.08)で、前月の0.5倍であった(昨年1月は報告なし)。(女性1人)
- 淋菌感染症：報告数12人(0.92)で前月の2.0倍、昨年1月の4.0倍であった。(男性7人, 女性5人)



□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は20人(2.9)で、前月比118%と増加した。また、昨年1月(2.3)の125%であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数20人(2.9)で、前月の約1.2倍、昨年1月の約1.3倍であった。70歳以上が全体の6割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

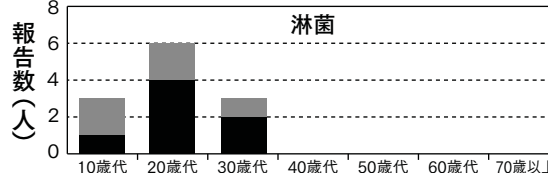
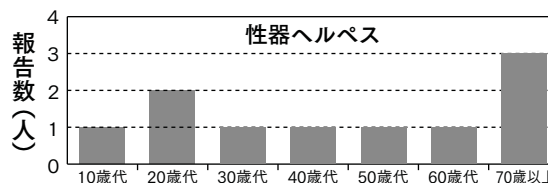
(宮崎県衛生環境研究所)

前月との比較

	2021年1月		2020年12月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	1	0.0	1	0.0	
RSウイルス感染症	272	7.6	197	5.5	★
咽頭結膜熱	75	2.1	106	2.9	
※溶レン菌咽頭炎	246	6.8	337	9.4	
感染性胃腸炎	971	27.0	623	17.3	
水痘	26	0.7	34	0.9	
手足口病	88	2.4	241	6.7	★
伝染性紅斑	1	0.0	7	0.2	
突発性発しん	97	2.7	120	3.3	
ヘルパンギーナ	9	0.3	59	1.6	★
流行性耳下腺炎	5	0.1	7	0.2	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	12	2.0	11	1.8	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



## 各郡市医師会だより

### 延 岡 市 医 師 会

延岡市では、2020年4月3日に最初の新型コロナウイルス感染症患者が発症。延岡市医師会では、検体採取ができない医療機関のため5月18日より医師会病院で検体採取を開始。7月末に2つのクラスターが発生し、県立延岡病院の寺尾公成院長から患者受け入れに関する協力要請があり、8月4日から医師会病院、共立病院（旧病棟）にてコロナ患者の受け入れを開始。また、8月12日より民間ホテル療養施設：50床への医師、看護師の派遣を開始。8月17日からは夜間急病センターで検査外来を開始（80歳以下の全医師会員が参加）。更に感染者の増加に備えて、近日中に医師会病院のコロナ病床を増床する予定です。ありがたいことに九州保健福祉大学の佐藤圭創教授がこれらの施設への入退院を一元化するコーディネータの役を引き受けて下さったことで、スムーズな入退院・転院が行われています。

ワクチン接種に関する原則は、『速やかに、公平に、公正に、安全に、無駄なく』だと思います。医療従事者が優先接種を受けますが、一般の方々に不平等感を与えないために、公正公明に行うことが肝心だと考えます。延岡市における医療従事者等接種では基本型接種施設に3か所、連携型接種施設に11か所が登録されています（令和2年2月1日現在）。これだけでは足りないの、より多くの医療機関が連携型接種施設に登録されることを望みます。

今後も皆様のお知恵を拝借しながら、ともに手を携えて難局を乗り切ってまいりたいと思います。どうかよろしく願いいたします。

（佐藤 信博）

### 宮 崎 市 郡 医 師 会

昨今、要介護認定者や単身世帯の増加、医療介護の両方を必要とする高齢者の増加など社会構造の大きな変化に加え、コロナ禍による面会制限が原因で医療機関や高齢者福祉施設から在宅療養への移行を希望する患者が急激に増えています。住み慣れた地域でできる限り自分らしい尊厳ある暮らしを継続できるよう「地域包括ケアシステム」の推進は重要であり、本会では宮崎市の委託を受け「地域包括ケア推進センター」を新設し、在宅医会と連携して在宅医療の受け皿作りを率先し、多職種協働による包括的かつ継続的な取組みを推進していきます。

（牛谷 義秀）

### 都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

新型コロナウイルス感染症が県内でも多発し、県独自の非常事態宣言が出されました。都城市郡医師会病院も、業務停止の事態となったことを申し訳なく思います。感染防止に十分注意していたにも関わらずの事態に、身近にウイルスは潜んでいると改めて考えさせられました。訪問看護ステーションの運営にも新型コロナウイルス感染症が大きく影響しています。年末年始の移動でコロナ感染多発地域から帰省され、介護にあたる家族に対する接し方など細心の注意を図り業務しているところです。感染爆発にともない、スタッフのPCR検査を行い全員の陰性を確認しました。新型コロナウイルス感染症の収束まで、一層気を引き締めて業務にあたっているところです。

（瀬ノ口 洋史）

## 日向市東臼杵郡医師会

地元から優れた医療従事者を育てることを目的とした当医師会立准看護学校も開学後半世紀を過ぎ、今年4月には第56回生を迎え入れることとなります。看護学校の入学者はここ数年減少傾向にありましたが、来期入学者はほぼ定員数を確保できそうな状況にあります。

新型コロナウイルス感染症により医療現場を取り巻く状況が依然として厳しい中、地域医療の一助を担う准看護師を志した来期入学者の思いに私達医師会も決意も新たに精一杯支援しなければと感じたところです。

(千代反田 晋)

## 児湯医師会

2020年1月15日 武漢帰りの患者から国内初のコロナウイルス感染が見つかり一年余り。特効薬の無い現状に変革をもたらすと期待されるワクチン接種が始まります。かなり高い予防効果が見込まれる反面、アナフィラキシーなどの副作用の懸念や運搬、保存にディープフリーザーが必要なこと、また具体的な接種方法など(集団接種に加え新たに練馬区モデルと呼ばれる個別接種も検討)問題山積ですが、速やかに接種が広がりコロナが鎮圧される日が早く訪れてほしいものです。

(糸井 仁)

## 西都市西児湯医師会

巷では新型コロナウイルス関連による影響が甚大で、病床をもたない診療所などは特に深刻です。当医師会内では2施設が閉院し地域医療の担い手が減ってきている状態です。現在、市とワクチン接種について話し合いを行っており、この文章が出るころには始まっているころでしょうか。副反応のこともあります。他人にうつさないことを考えると接種は大事に思われます。2021年はZoomなどを使用した研修も

計画される予定です。その際にはご参加していただくと嬉しいです。

(上山 裕史)

## 南那珂医師会

今世界はコロナ一色だ。昭和57年、1982年4月に母校である鹿児島大学医学部にウイルス講座ができた。その教授のご自宅が、ウイルスの形を元に設計したとかで、左右対称な幾何学的な形をしていて、大変興味深いと思った。またこれからの人類は、ウイルスをはじめとする感染症との戦いになると話されていたことを記憶している。その後、トム・クルーズが主演した宇宙戦争という映画では、宇宙人が地球に攻めてくるのだが、人類の兵器では全く歯が立たず、なんと宇宙人がインフルエンザに罹患して全滅し、人類が救われるという話だった(ネタバレすいません)。ウイルスは敵であり味方ということか。ワクチンを含むコロナ対策で流行がおさまり、元の生活に戻れる日が早く来ることが待たれます。

(川西 昭人)

## 西諸医師会

コロナが街にやってきました。

肅々と対策と準備は進めていたものの本音は対岸の火事、遠い都会での話でなかなかこんな田舎までは来ないだろうと、また実際第二波もほとんどその影を見せなかったコロナがとうとう当西諸地域でも確認され少数ながら持続的に確認され続けています。

会議や学会はもとより医学生や看護学生の実習が中止を余儀なくされ若者のパワーを受けそななって淋しい思いをしています。いや、そんなことより彼らが学生の時に味わう貴重な経験が少ないまま国家試験に望むことが大きなマイナスにならないことを願っています。

(河内 謙介)

## 宮崎大学医学部だより

### 宮崎大学医学部附属病院 —手術部—



つねよし いさお  
恒吉 勇男 教授

宮崎大学医学部附属病院手術室では、麻酔科医師18名、看護師43名、麻酔科研修医若干名、技能補佐員5名が働いております。近年、手術件数は年間6,000件台で推移していましたが、2019年には7,115件と初めて7,000件を突破しました。2020年は新型コロナウイルス感染症の流行にともない、入院や手術症例の制限を行ったため、6,299件と減少しました。しかしながら、麻酔科管理症例は4,390件と例年並みの件数となり、局所麻酔症例は減りましたが麻酔科管理症例は依然としてニーズが高かったことが伺えます。

2017年6月には経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）が開始され、これまでに約100例程度が実施されています。立ち上げにあたり心臓血管外科・循環器内科・麻酔科・手術部看護師が真摯に取り組んだ結果、これまで順調に経過しており、大きなトラブルはほとんどありません。スタート当初は経大腿アプローチに限定されていましたが、経心尖アプローチなどの難易度の高いアプローチが実施されるなど、今後はレベルの高い症例が増えていくものと思われま

す。2019年10月にはロボット支援下手術も開始されました。本県は全国で最後にダビンチサージカルシステムが導入された県となりましたが、他施設での失敗例を教訓にできたため、当院では周術期に大きなトラブルは一度も起こすこと

なく安全に運用できております。30度近い頭低位にするロボット支援下前立腺全摘の手術では、逆さ吊りのような体位を取るため、初回の症例では全ての手術スタッフが度肝を抜かれました。しかしながら、重要なポイントを守れば恐れることはないと分かり、今では見慣れた光景となりました。泌尿器科に始まり、呼吸器外科、婦人科とロボット支援下手術を実施する診療科は徐々に増えてきており、ダビンチサージカルシステムの使用頻度は今後ますます多くなっていくものと予想されます。

このような医療の高度化・専門化に対応すべく、心臓血管外科麻酔の専門チームを結成したり、県外の病院での神経ブロック研修を行ったりと、麻酔科医の個人的努力のみではなしえない技術向上のチャンスを、医局から提供し、個々人の成長をバックアップする体制を構築しようと努めております。

当麻酔科医局員は大学病院の手術麻酔だけでなく、地域医療の支援を行うために、国立病院機構、県立病院、医師会病院や個人病院の手術麻酔も行っております。大学病院での手術のみならず、応援に伺っている各病院の手術件数も増加傾向にあります。手術を必要としている患者のニーズに最大限応えることは麻酔科医の責務であります。その一方で、働き方改革に則ったワークライフバランスも重要であり、両者のバランスをうまく取れるように絶えず配慮しております。

宮崎大学医学部附属病院は本県の医療をリードする役割が求められており、ハード、ソフト面における積極的な設備投資が行われております。今後、さらなる安全性の向上に向けて、職員一丸となって業務改善に努めてまいります。

（医局長 石山健次郎）

## 専 門 分 科 医 会 だ よ り

## (精神科医会)

よしだ けんせい  
吉田 建世 会長

宮崎県精神科医会は、令和2年12月現在、A会員が38名、B会員が120名、大学と行政関係の医師であるC会員が26名の合計184名で構成されています。令和2年4月の役員改選で、これまで務めていただいた水

野メンタルクリニックの水野智秀先生と高宮病院の徳丸潤先生に代わって、新しく協和病院の堀徹也先生といわきりこころのクリニックの岩切美千代先生が理事になりました。その他の役員は、前期と同じメンバーとなっています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、精神科医会の行事が完全には行えておりません。本来は、1年間の事業としては、年1回の総会と、年2回の学術研究会『精神科医会懇話会』を開催しています。今年度は、6月の総会を书面評決とし、同時開催の懇話会は中止としました。リモート開催ができるようになってからは、9月に『宮崎アルコール依存症治療研修会（参加者94名）』、12月に『精神科医回懇話会（参加者49名）』を開催いたしました。また、その他にも機関誌「会誌」第35号を発行、「生きる力を育む健康教育事業」に4名を学校に派遣、宮崎日日新聞「きゅんと」に2名が寄稿しました。

9月10日の『アルコール依存症治療研修会』では、講演が2題あり、宮崎大学医学部精神医学分野の石田康教授に座長をつとめていただき、まずは、独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センターの杠岳文院長に「アルコール依存症への早期介入～アルコール健康障害とその

予防～」と題して、アルコールによる身体への影響や、ブリーフ・インターベンションに基づく早期介入などアルコール依存症の治療についてご教示いただきました。2題目は、独立行政法人国立病院機構久里浜医療センターの樋口進院長に、「アルコール依存症の治療の新たな幕開け～ハームリダクションを含むトータルマネージメント～」と題し、ハームリダクションとは、精神作用性のあるドラッグについて、必ずしもその使用量は減ることがなくとも、その使用により生じる健康・社会・経済上の悪影響を減少させることを主たる目的とするプログラムや実践などのことで、アルコール依存症においても完全な断酒が難しい場合は、プログラムを組み減酒を行っていくことで治療効果が得られるということなどをご教示いただきました。

12月5日の『精神科医会懇話会』では、教育講演として、医療法人同仁会谷口病院の谷口浩院長に「支払基金宮崎支部におけるレセプト審査の現状」をご講演いただきました。その後の特別講演では、宮崎大学医学部石田康教授の座長で、熊本大学大学院生命科学研究部神経精神医学講座の竹林実教授に「気分障害の生物学的理解の取り組み」と題し、ご講演をいただきました。気分障害の診断・治療全般から、ご自身の研究を含めたバイオマーカーによる診断検査などについてまで述べられ、近い将来、精神疾患においても、検査で診断できるようになるということであった。

最後に、現在のコロナ禍の中、各専門家医会の先生方には、ご苦勞が多いものとご推察いたしますが、医師会員全員で力を合わせて、この難局を乗り越えて行きたいものです。

## 第120回九州医師会総会・医学会

と き 令和2年11月28日(土)・29日(日)

ところ シーガイアコンベンションセンター（現地）および  
日本医師会、宮崎県を除く九州各県医師会（TV会議）

※ 第120回九州医師会総会・医学会は、新型コロナウイルス感染症対応のため、例年と異なる開催となった。

### 総 会

濱田副会長の宣言により開会し、国歌斉唱の後、昨年11月以降にご逝去された九州医師会連合会員218名の御霊に対し黙祷を捧げた。

河野九州医師会連合会長の挨拶後、中川日医会長（TV会議）、河野県知事、戸敷市長、自見参議院議員の祝辞および来賓紹介、祝電披露が行われた。その後、河野会長が議長となり、宣言・決議が採択された。

続いて、次回開催担当県の安里沖縄県医会長から来年度の同総会・医学会は、令和3年11月13日(土)・14日(日)那覇市において開催される旨挨拶があった。山村副会長の辞により閉会した。

### 挨 拶

#### 九州医師会連合会長 河野雅行

第120回九州医師会総会・医学会の開催にあたりご挨拶を申し上げる。

まずは、今般の新型コロナウイルス感染症に対する先生方のさまざまなご苦勞と献身的なご努力に敬意を表したい。また、今年夏に発生した風水害で被害を受けられた先生方にお見舞いを申し上げる。

本来であれば、この会場に中川日医会長を始め県内外からのご来賓や九州各県の会長先生など大勢の皆様をお招きし盛大に総会・医学会を開催するところであったが、新型コロナウイルス感染症のため、このような形での開催となったことをお詫び申し上げます。

こうした状況にも関わらず、河野県知事様、戸敷市長様を始めご来賓の皆様には、大変お忙しい中をご臨席いただき衷心よりお礼申し上げます。

ここ現地会場は、感染対策を行い、席の間隔を広く取り人数を制限したため、参加者は県内

会員に限らせていただき、県外の皆様はTV会議でのご参加をお願いした。次期参議院議員選挙の日医連推薦候補に決定された自見参議院議員におかれては、現地宮崎から九州各県の皆様に直接ご挨拶を申し上げたいとご希望があり、また、安里沖縄県医会長におかれては、次回開催担当県として現場を視察しておきたいとご要望があり、こちらでご参加いただいている。

さて、この九州医師会医学会は明治25年に熊本で第1回が開催され、今回で120回を迎える伝統ある行事である。この伝統を中断することなく継続して開催することは大変意義のあることと考えている。

我々医療に携わるものは、今般の新型コロナウイルス感染症にしっかり対応することはもちろんだが、他の疾患や外傷に対する普段の医療も途切れることなく提供しなければならない。そして、今回のような感染症パンデミックは今後も必ず起こるものと覚悟しておかねばならない。更に予測できないものとして、救急・災害時の医療がある。これらに備えて、普段から地域医療は強靱な体制を構築しておく必要があり、その努力を怠ってはならない。しかし、これは医療提供者のみでできることではなく、行政や関係者の方々との協力が欠かせない。何をにおいても地域住民の協力が重要である。我々九州医師会連合会は情報交換を更に密にし、組織を挙げてさまざまな事態に立ち向かう必要がある。会員各位のご協力・ご支援を切にお願いしたい。

皆様ご承知のように、今年6月に日本医師会では役員選挙が行われ、中川会長を中心とした新体制にてご活躍中である。地域医療はそれぞれの地域でさまざまな問題や意見があるが、我々九州医師会連合会は、心をつなげて我が国の医療を守るために日本医師会を支えていく必要がある。午前中の合同協議会で中川会長には「中央情勢報告」として「最近の医療情勢とその課題」と題してご講演をいただいた。のち

ほど、ご挨拶もいただく予定である。今後も私どものご指導をよろしくお願ひしたい。

本日は、この後、医学会特別講演を予定しており、1題目は宮崎大学医学部教授の徐岩先生、2題目は宮崎大学副学長の水光正仁先生にご講演をお願いしている。先生方には大変お忙しい中お引き受けいただき厚くお礼申し上げます。

本来であれば、諸行事の一環として懇親会を開催し、宮崎の美味しい食材や焼酎をいただきながら皆様と楽しいひと時を過ごさせていただく予定であったが、誠に残念である。8年後には懇親会も含め盛大に開催させていただくのでご参加をお願いしたい。

## 宣 言

新型コロナウイルス感染症の発生は、社会・経済活動に測り知れないほどの影響を及ぼしている。医療機関においても、感染症の対応による外来診療の縮小や手術の延期、救急患者受入れの制限に加え、定期受診や健診、予防接種を控えるなどの受療行動の変化は、慢性疾患の重症化や疾病の早期発見、早期治療の遅れを招き、国民の生命と健康に悪影響を与えるとともに、医療機関の経営をも窮地に追い込んでいる。

こうした状況から、地域医療計画を感染症に対応できる内容に発展させるとともに、これまで取り組んできた地域医療構想においても、感染症対策を組み込んだ新たな視点での議論の構築と、国民皆保険制度堅持の下、地域医療提供体制の維持を可能とすべく、診療報酬体系も抜本的に見直す必要がある。

感染症対策に伴う新しい生活様式への取組みは、国と地方の在り方や社会・経済活動自体を見直す大きな機会を提供している。医療界においても、国民の理解を得ながら、国民の健康と幸せを最優先に、これまで以上に厚生労働省をはじめとする関係機関と連携し各種の取組みを進めていかななくてはならない。

さらに、九州においては、離島、過疎、医師少数県などの地理的、地域的課題に医師の高齢化も加わり、以前にもまして地域医療提供体制に深刻な事態の招来が懸念される。その中で医療従事者の働き方改革や偏在対策は、地域医療を担い実情を知る我々医師会が、より良い地域包括ケアシステムを構築するためにも主体的かつ迅速に取り組むべき喫緊の課題である。

また、近年、毎年のように発生する豪雨や地震などの自然災害時の広域医療支援体制に新興・再興感染症を加えた体制を整備しておく必要がある。九州各県医師会は強固なネットワークの基、情報共有と連携を更に進め、災害時のみならず、常に相互扶助する体制を構築する。

我々九州医師会連合会は、こうした多岐にわたる課題に立ち向かうべく、連携をより強化し、国民の生命と健康を守るため、これからも日本医師会とともに一致協力して取り組んでいくことをここに宣言する。

令和2年11月28日

第120回九州医師会連合会総会

## 決 議

我々九州医師会連合会は、政府に対し、次の事項を強く要求する。

- 一、国民皆保険制度の堅持
- 一、社会保障制度の充実・向上のための恒久的財源の確保
- 一、地域医療提供体制の維持に向けた適正な診療報酬への評価
- 一、新興感染症および再興感染症への視点を踏まえた地域医療計画の再考
- 一、地域特性を反映した地域包括ケアシステムの構築
- 一、医療の特異性に配慮した医療従事者の働き方改革
- 一、医師不足及び診療科偏在解消のための実効性のある対策
- 一、感染症対策を踏まえた災害時の迅速かつ円滑な情報共有と医療提供体制の確保
- 一、看護師および准看護師の継続的な養成

以上、決議する。

令和2年11月28日

第120回九州医師会連合会総会

## 分科会・記念行事

日時：令和2年11月28日(土)・29日(日)

場所：シーガイアコンベンションセンター

分科会名	日時・会場
第1分科会 内科学会 (第331回日本内科学会九州地方会) (第69回日本内科学会九州支部生涯教育講演会)	11月29日(日) 8:30~16:25 [WEB開催(一部現地)] 4F 樹葉より配信 ※九州地方会はWEB配信のみ ※生涯教育講演会は現地聴講とWEB配信
第2分科会 小児科学会 (第73回九州小児科学会)	11月29日(日) 8:30~12:10 [WEB開催] 4F 天玉より配信
第3分科会 外科学会	中止
第4分科会 整形外科学会 (日本整形外科学会教育研修認定学会)	11月28日(土) 17:45~18:45 2F ファウンテン
第5分科会 産科婦人科学会	中止
第6分科会 東洋医学会 (第46回日本東洋医学会九州支部学術総会)	中止
第7分科会 産業医学会 (日本産業衛生学会九州地方会教育講演会)	中止
第8分科会 皮膚科学会 (第30回皮膚の日講演会)	11月29日(日) 12:00~17:00 4F 天瑞
第9分科会 眼科学会	中止
第10分科会 泌尿器科学会 (第229回宮崎県泌尿器科医会)	11月28日(土) 16:30~19:00 2F オーチャード(南)
第11分科会 透析学会	11月29日(日) 10:00~12:00 2F オーチャード

記念行事名	日時・会場
ゴルフ大会 (第60回メディカルゴルフ大会)	中止
テニス大会 (第109回全九州医師テニス宮崎大会)	
サッカー大会 (第42回全九州ドクターズサッカー大会)	
囲碁大会 (第40回九州医師囲碁大会)	
卓球大会 (第35回九州・山口医師卓球大会)	
バドミントン大会	



## 第120回九州医師会連合会総会・医学会 参加者数

本総会・医学会及び関連行事は新型コロナウイルス感染症対応のため、例年とは異なる開催となった。

(単位：人)

項目	県名	沖縄	大分	長崎	熊本	福岡	鹿児島	佐賀	宮崎	その他	計	合計
----	----	----	----	----	----	----	-----	----	----	-----	---	----

### 1) 総会・医学会〔令和2年11月28日(土)〕(その他は来賓等)

現地及び各県医師会場	21	18	22	28	45	40	14	121	9	318	438
Web	14	13	3	12	33	7	12	26	120		
計	35	31	25	40	78	47	26	147	9	438	

### 2) 分科会〔令和2年11月28日(土)・29日(日)〕(その他は九州以外)

内科学会	現地	1	2			3	1		23	2	32	839
	Web	31	37	48	50	213	71	29	92	236	807	
小児科学会	現地								8		8	158
	Web	17	9	7	16	42	20	12	26	1	150	
整形外科学会	現地								30		30	30
皮膚科学会	現地		1			1			114		116	116
泌尿器科学会	現地								20	2	22	22
透析学会	現地								28		28	28
外科学会	中止											
産科婦人科学会												
東洋医学会												
産業医学会												
眼科学会												
計	49	49	55	66	259	92	41	341	241	1,193		

### 3) 記念行事

ゴルフ大会	中止											
テニス大会												
サッカー大会												
囲碁大会												
卓球大会												
バドミントン大会												

### 4) 延べ参加者数

合計	84	80	80	106	337	139	67	488	250	1,631
----	----	----	----	-----	-----	-----	----	-----	-----	-------

## 第2回各郡市医師会長協議会

と き 令和3年2月2日(火)

ところ 県 医 師 会 館

### 1 開 会

小牧常任理事の司会により開会后、報告、協議に入った。

### 2 報 告

#### 1) 1/19(火)都道府県医師会長会議について

河野会長から、「新型コロナウイルス感染症に対する今後の医療提供体制について」および「診療報酬改定・介護報酬改定について」の各テーマで行われたグループ討議の内容について報告があった。

#### 2) 1/19(火)日医連執行委員会について

吉田常任理事から、令和元年度日本医師連盟収支決算および令和3年度日医連負担金基準額の報告があった。また、今年の衆議院選挙後に活動が本格化する次期参議院選挙に向けて、組織内候補である自見はなこ先生への支援について協力依頼があった。

#### 3) 11/28(土), 29(日)第120回九州医師会総会・医学会について

小牧常任理事から、新型コロナウイルス感染症の影響から縮小開催を余儀なくされたが、総会・医学会そして6つの分科会は無事に開催し、総会・医学会には延べ438名と例年になく多くの方々にご参加いただいたと謝辞があった。

また、総会では宣言・決議を満場一致で採択し、その実現に向け内閣総理大臣や厚労省幹部を始めとする335名の要職に宣言・決議を送付したことが報告された。



#### 4) 1/20(水)新型コロナウイルス感染症対策本部会議について

濱田副会長から、1月9日から22日と設定していた県独自の緊急事態宣言については、県内の感染状況や逼迫した医療提供体制の面から2月7日まで延長する対応案が示され承認されたことが報告された。

### 3 協 議

#### 1) 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種について

県医療業務課業務対策室の林室長から、新型コロナワクチンの医療従事者向け優先接種は、3月に始められる見込みで準備を進めていることやファイザー社製ワクチンの特性、接種体制などについて説明があった。

医療従事者などへの接種は、ディープフリーザーを設置して接種を行う基本型接種施設と、基幹型接種施設からワクチンの分配を受け接種を行う連携型接種施設で実施されることになっている。今後、病院に対

し行った基本型および連携型の意向調査結果をもとに各郡市医師会と詳細を詰めていくとの報告があった。

各郡市医師会長からは、ワクチンの分配や専用システムへの接種実績などの入力作業にかかる人件費の確保や予診時の予防接種適否判断の具体的基準を示してほしい、などの要望があった。

#### 出席者

##### 各郡市医師会長

川名（宮崎）・田口（都城）・佐藤（延岡）・千代反田（日向）・永友（児湯）・松本（西都）・中村（南那珂）・内村（西諸）・植松（西臼杵）・鮫島（宮大医）会長

##### 県医師会

河野会長，濱田・山村副会長，  
吉田・小牧・荒木・池井・金丸・石川・  
瀬ノ口・高木常任理事，  
峰松・川野・佐々木・岩村・帖佐・嶋本・  
園田・赤須・大塚・玉置・上山理事

##### 県医療薬務課薬務対策室

林室長，林田副主幹

##### 事務局

山内事務局長，竹崎次長，  
久永・松本・牧野課長，湯淺課長補佐，  
田崎・横山主事，  
杉田医師国保組合事務長，  
小川医師協同組合事務長

## 女性医師の皆様へ

～宮崎県医師会では、妊娠中の医師に  
マタニティ白衣を貸し出しています～



心地よく快適に過ごせるマタニティ白衣を  
2枚セット（無料）で貸し出します。  
どうぞお気軽にご利用ください。  
詳しくは、宮崎県医師会ホームページ  
(<http://www.miyazaki.med.or.jp/>)  
をご覧ください。

#### お問い合わせ先

宮崎県医師会 担当 山本  
TEL 0985-22-5118  
FAX 0985-27-6550

## 九州医師会連合会第389回常任委員会

と き 令和3年2月13日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

### 1 開 会

### 2 挨拶

#### 1) 九州医師会連合会長

(河野雅行宮崎県医師会長)

### 3 報 告

#### 1) 第120回九州医師会連合会総会・医学会及び関連行事について (宮崎)

##### ① 参加者数について

コロナ禍での開催となり記念行事はすべて中止となったが令和2年11月28日(土)、29日(日)にかけWeb参加を含め延べ1,631名の参加があった旨報告した。

##### ② 宣言・決議の取扱いについて

菅内閣総理大臣をはじめ335名に対して宣言・決議文を送付した旨報告した。

#### 2) 日本医師会臨時代議員会及び九州ブロック日医代議員連絡会議 (3月28日(日)・日医)の開催見送りについて (宮崎)

#### 3) 九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会 (1月23日(土))での災害時医療救護協定の見直しについて (宮崎)

協定の見直しは、各県2名で構成する検討会を設置し、これまで協議会で検討されてきた修正案をベースに見直しを進めること、運用マニュアルの整備についてもこの検討会で協議を進めていくことを報告した。



報告に対し、見直しは期限を定めて取り組むべきとの意見が出され次回の常任委員会でスケジュールを提示することとなった。

#### 4) 第9回日本医師会赤ひげ大賞受賞者への祝意について (宮崎)

### 4 協 議

#### 1) 九州医師会連合会第390回常任委員会 (6月5日(土)・宮崎市)の開催について

6月5日(土)16時から16時50分まで宮崎観光ホテルで開催することおよび主な協議内容について提案どおり了承された。

#### 2) 九州ブロック日医代議員連絡会議 (6月5日(土)・宮崎市)の開催について (宮崎)

連絡会議での日医報告委員会は、医療IT委員会 (報告者は、熊本県の金澤智徳先生) と医療経営検討委員会 (報告者は同じく熊本県の水足秀一郎先生) とすることが決定された。

また、当日、連絡会議の中で日医から新型コロナウイルスに関する状況報告と参議院議員の自見はなこ先生からあいさつをいただくことが了承された。

なお、第390回常任委員会および日医代議員連絡会議とも新型コロナウイルスの感染状況によっては開催方法の変更などの対応を取る場合があることも了承された。

### 3) 九州ブロック日医代議員連絡会議懇親会 (6月26日(土)・東京)並びに同連絡会議(6月27日(日)・日医)の開催について(宮崎)

代議員連絡会議懇親会は、6月26日(土)18時から第一ホテル東京で開催すること、連絡会議は、6月27日(日)9時から日医5階九州ブロック控室で開催することが了承された。

なお、会議開催については、日医代議員会の開催判断に従うことになることも了承された。

### 4) 九州ブロックから推薦する日本医師会理事候補者について(宮崎)

福岡県からの理事候補辞退を受けて、次回日医代議員会開催にあたり、令和2年期の九州ブロックから推薦する理事候補者は、長崎県から選出すること。

また、令和4年期の九州ブロックからの理事候補者の選出順序は、令和2年期は特例扱いとし、従来どおり長崎県と大分県とすることが承認された。

### 5) 九州医師会連合会第17回事務局長連絡協

### 議会(3月19日(金))の開催について(宮崎)

提案どおり、3月19日(金)15時からテレビ会議で開催することが了承された。

### 6) 令和3年度(第43回)九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議の開催について(鹿児島)

令和3年度は、鹿児島県医師会の担当で7月16日(金)城山ホテル鹿児島で17時から18時20分まで九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議、18時30分からは、同意見交換会を開催することが了承された。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては開催方法の変更などの対応を取る場合があることも了承された。

### 7) 九州ブロック認定産業医制度基礎・生涯研修会について(福岡)

産業医科大学で平成3年度から実施してきた九州ブロック認定産業医制度・生涯研修会については、開始から30年が経過し九州各県においても日本医師会認定産業医制度の申請、更新に必要な単位を取得できる研修機会が確保されていることから令和3年度以降実施しないことが決定された。

### 5 その他

新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種体制について各県の取組み状況を含め情報交換が行われた。

出席者－河野会長、山内事務局長、竹崎次長

## 日医インターネットニュースから

### ■資格確認のシステム改修, 適正取引を — 日 医 —

日本医師会は、オンライン資格確認のシステム改修に関する厚生労働省の補助額について、ベンダーが実際に提示する金額と大きな開きがあるとの指摘を踏まえ、適正な取引となるよう厚労省に協力を要請した。松本吉郎常任理事はメディアファクスの取材に対し、導入後のメンテナンス費用やランニングコストについても配慮するよう求める考えを示した。

松本常任理事は医療機関とベンダーは民間同士の取引のため、国の介入は難しいとしながらも、適正な取引となるよう協力を要請していると説明した。ベンダーに対しては、医療機関数の多さや導入後にも利益があることなどを考慮してほしいとした。オンライン資格確認の普及には協力していくとした上で、導入費用に加え、メンテナンス費用やランニングコストが導入の妨げになっていると指摘し、配慮が必要とした。

顔認証付きカードリーダーは1病院当たり3台まで、診療所・薬局は1台が無償提供される。併せて、今年3月までに申し込みをした医療機関や薬局は、国がシステム改修などにかかった費用を上限まで全額補助する。例えば、病院で1台導入する場合は210万1,000円、診療所で1台導入する場合は42万9,000円が上限。こうした中、ベンダーから補助額を大きく超える金額を求められる事例があるとの指摘が挙がっていた。

(令和3年2月2日)

### ■1施設当たり「マイナス幅が縮小」 — 日医の診療所調査 —

日本医師会は1月3日、2020年9～10月を対象に新型コロナウイルス感染症の診療所経営への影響を調査した結果を発表した。無床診療

所1施設当たりの医業収入の対前年同月比は9月が62万5,000円減、前年に比べて診療日数が多かった10月は12万9,000円増となった。「徐々にマイナス幅が縮小しつつある」とした。4～10月の増減額の累計は791万8,000円減となった。

診療科別の入院外（外来と在宅医療）の総件数は耳鼻咽喉科と小児科が引き続き厳しい状況だった。耳鼻咽喉科は9月が18.8%減、10月が10.6%減、小児科はそれぞれ31.5%減、15.8%減となった。

医療機関・薬局等における感染拡大防止等支援事業補助金については、申請して入金済みが32.8%、申請したが未入金が17.5%、今後申請予定が44.1%で活用が進んでいた。一方で、全体の約半数の診療所が補助金は不十分と回答した。院内トリアージ実施料の特例については、全体の25.7%が知らなかったと回答し、時間外加算の特例についても全体の46.8%が知らなかったと回答した。

#### ●「引き続き支援を」松本常任理事

会見で松本吉郎常任理事は個人的な聞き取り調査の結果として「12月、(21年)1月は患者の受診動向がマイナスに戻っている」と述べた。前年同月比で大幅なマイナスとなっている医療機関もあり、「国に引き続き支援をお願いする」とした。

(令和3年2月2日)

### ■コロナ抗体保有率, 5都府県で1%未満 — 田村厚労相「集団免疫ない」 —

田村憲久厚生労働相は2月5日の閣議後会見で、昨年12月に5都府県の住民約1万5,000人に行った新型コロナウイルスの抗体検査の結果を発表した。

抗体保有率は東京で0.91%、大阪で0.58%など、いずれも1%未満だった。田村厚労相は「多くの人が新型コロナウイルスにかかり、集団免

疫があるという話では全然ない」と指摘。引き続き感染防止に努力を傾ける必要があると強調した。

抗体保有率の調査は1都府県当たり3,000人前後を対象としており、東京と大阪以外は、宮城0.14%、愛知0.54%、福岡0.19%。調査は2回目で、3都府県が対象の昨年6月の前回調査では、抗体保有率は東京0.1%、大阪0.17%、宮城0.03%だった。（令和3年2月9日）

## ■新型コロナワクチン「情報が錯綜」 — 中川会長が情報開示を要請 —

中川俊男会長は2月10日の会見で、新型コロナウイルスワクチンを巡る情報が錯綜していると指摘し、厚生労働省に対して確保状況や管理、搬送、取り扱いなどについて最大限に情報を開示するよう要請した。「確定していること、不確定なことを明らかにすることで地域の医療関係者の混乱も解消するだろう」と述べ、日医も地域医師会に向けて最新情報や好事例を発信していくとした。

接種体制は全国一律でなく、集団接種と個別接種を柔軟に組み合わせ、地域の実情に応じて構築すべきだとあらためて主張した。8日に自民党がまとめた接種体制の構築へ向けた提言に「賛成する」と表明した。「高齢者をはじめ、基礎疾患のある人には普段の健康状態をよく知っている、かかりつけ医での個別接種が重要だ」と述べた。国には既成の枠にとらわれずに検討するよう要望した。手続きの徹底的な簡素化も求めた。（令和3年2月16日）

## ■コロナとの闘いは「守りから攻めに」 — ワクチン承認で中川会長 —

中川俊男会長は2月14日、同日にファイザーの新型コロナウイルスワクチンが国内で承認されたことを受け、コメントを発表した。「これまで国民が一丸となって新型コロナウイルス感染症の拡大と闘ってきた」とした上で、「ワクチンの接種が始まることで、この闘いはこれまでの『守り』から『攻め』に転じるものだと考える」と期待を示した。

副反応など同ワクチンへの不安に対しては、臨床試験で95%の発症予防効果が確認され、重篤な副作用がほとんどなかったことが確認されたと説明した。医療従事者の先行接種でも接種後の状態や有害事例の収集が行われるとした。日医も全国の医師会と連携して情報収集し、ワクチン接種を受けるかどうかの判断を支援する情報を伝えていくとした。

接種体制の構築については、集団接種に加えてかかりつけ医が実施する個別接種を適切に組み合わせることを提案しているとし、地域の医師会も万全の体制で臨んでいると強調。基礎疾患がある人やワクチン接種に不安がある人はかかりつけ医に相談するよう呼び掛けた。かかりつけ医がいなくても身近な医療機関や地域医師会に相談してほしいとした。

併せて、全国民への接種までには時間がかかり、長期的な効果の持続性もよく分かっていないため、引き続き基本的な感染防止対策を徹底するよう求めた。（令和3年2月19日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会（<http://www.med.or.jp/>）>メンバーズ>日医インターネットニュース

### メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）

医師協同組合だより

新型コロナウイルスにも対応！

## 医師賠償責任保険 おすすめオプションのご案内

## 〔医師賠償責任保険〕 傷害担保追加条項

(宮崎県医師会団体医師賠償責任保険にご加入されている方のみが付帯できます)

先生を含め、貴院の業務に従事する方を包括で補償します！

従業員が通勤途上に 電柱に激突、入院することになった。

従業員が院内で清掃中に足を捻挫して通院した。

医療施設内の医療用放射線照射装置により被曝し、技師が入院した。

SARS、O-157などの特定感染症によって、受付事務員が入院した。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染によって、従業員が入院した。

入院患者から因縁をつけられ、一方的に殴られ負傷した。

(注)相手に対する挑発行為をして、傷害を負った場合は保険金のお支払い対象外となります。

## 補償の概要

開設者、開設者の使用人その他開設者の補助者で医療施設の業務に従事する者が、日本国内において、業務中に急激かつ偶然な外来の事故によって被った身体傷害<sup>(注1)</sup>、中毒症状(細菌性食中毒およびウイルス性食中毒を除きます)、特定感染症<sup>(注2)</sup>を発病した場合に対し、所定の保険金をお支払いします。

(注1) 医療施設内に設置された医療用放射線照射装置に起因する事故により、医療用放射線の被曝によって被った障害を含みます。ただし、放射線測定機器により被曝の事実が判明したときから起算して14日以内に医師(被傷者が医師である場合には、その被傷者以外の医師)の診断を受けた結果、被曝による障害と認定された場合にかぎりです。

(注2) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に規定する一類感染症、二類感染症および三類感染症ならびに新型コロナウイルスを指定感染症として定める等の政令(令和2年政令第11号)第1条により指定される**新型コロナウイルス感染症**をいいます。

区分	感染症
一類感染症	エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱
二類感染症	急性灰白髄炎、結核、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)、中東呼吸器症候群(病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る)、特定鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9)
三類感染症	コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス
指定感染症	<b>新型コロナウイルス感染症</b>

## お支払いできない主な場合

- ① 契約者、被保険者または保険金を受け取るべき者の故意または重大な過失
- ② 地震、噴火、津波、戦争、外国の武力行使、武装反乱など
- ③ 被保険者の自殺、犯罪行為または闘争行為
- ④ 被保険者が法令に定められた運転資格を持たないで、自動車もしくは原動機付自転車を運転している間、酒気を帯びた状態で自動車等を運転している間、覚醒剤、シンナー等によって正常な運転ができない状態で運転している間に起こした事故
- ⑤ 被保険者の脳疾患、疾病または心神喪失
- ⑥ 被保険者の妊娠、出産、早産、流産または外科的手術その他の医療処置
- ⑦ 被保険者に対する刑の執行
- ⑧ 保険責任開始日からその日を含めて10日以内に発病した感染症
- ⑨ (原因のいかんを問わず)被保険者が頸部症候群(いわゆる「むちうち症」)、腰痛その他の症状を訴えている場合で、それを裏付けるに足りる医学的他覚所見のない場合 など



## お支払する保険金の種類

	死亡保険金	後遺障害保険金	入院保険金	手術保険金	通院保険金	葬祭費用保険金
ケガ	○	○	○	○	○	×
特定感染症	×	○	○	×	○	○

## 保険金額

型	保険金額			
	死亡・後遺障害	入院日額	通院日額	特定感染症葬祭費用
D1型	1,000万円	5,000円	2,500円	300万円限度(実費)
D2型	2,000万円	7,000円	3,500円	300万円限度(実費)
D3型	3,000万円	10,000円	5,000円	300万円限度(実費)

※手術保険金：入院保険金日額に所定の倍率（5倍・10倍）を乗じた金額。

## 保険料表(診療所用) ※病院契約は、別途お問い合わせください。

団体割引20%・一括払

型		D1型	D2型	D3型
診療所契約(1診療所あたり)				
(ご参考)年間保険料	2020年8月1日から2021年8月1日	111,984円	184,448円	269,376円
2021年4月加入保険料	2021年4月1日から2021年8月1日	37,328円	61,483円	89,792円
2021年5月加入保険料	2021年5月1日から2021年8月1日	27,996円	46,112円	67,344円

このページをコピーしてFAXにてお申込みください。

宮崎県医師協同組合 行

FAX (0985) 23-9179

「医師賠償責任保険」傷害担保追加条項 加入申込書

令和 年 月 日

会員氏名	印	ご担当者名	アリガナ
医療機関名		ご連絡先	

下記のいずれかにチェックをお願いいたします。

【2021年4月1日にご加入の場合】(3月26日(金)までのお振込みとなります)

D1型                       D2型                       D3型

【2021年5月1日にご加入の場合】(県医師会より4月に引き去りさせていただきます)

D1型                       D2型                       D3型

宮崎県医師協同組合 TEL(0985) 23-9100

## 医師国保組合だより

### 保健事業のご案内

実施期間および接種期間は令和3年3月末日までです。

#### 1 健康診断

##### ◆対象者

組合員・高齢組合員およびその配偶者 ※配偶者は75歳の誕生日前日まで  
上記以外の被保険者は、年度中に40歳～74歳になる方（年度中に75歳になる75歳未満の方も含む）  
※年度中に40歳になる方～74歳の方（75歳になる方は誕生日の前日まで）は、特定健診対象者です。

※40歳～74歳までの方は特定健診を受けてください。

- ・自院で実施されても特定健診の費用を請求できます。
- ・「健康診断個人票」（オレンジ色）は必ず提出してください。
- ・各医療機関で作成した健康診断結果用紙のコピーを添付してください。  
（検査項目・点数および検査結果を転記する必要は特にありません）
- ・「健康診断個人票」の質問票および請求書については必ずご記入ください。

##### ◆実施機関

各地域の健診機関並びに医療機関（自院を含みます）

#### 2 特定保健指導

対象者には、当組合より利用券を送付します。特定保健指導のご案内が届いた方は必ず受けてください。

※自己負担はありません

#### 3 その他保健事業

請求方法などの詳細は、組合員宛に送付しております「保健事業の案内」、または、当組合ウェブサイトをご覧ください。

### 春の異動シーズンに備えて

#### 1 異動にともなう手続きについて

世帯内のご家族が協会けんぽなどに加入される場合には、資格喪失届が必要です。組合員は事由発生から14日以内に被保険者証を添えて届け出てください。

#### 2 健康保険適用除外申請の手続きについて

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問合せください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

# 医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

## 医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

## 医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談  
無料



まずは、お電話ください。

## 宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550 E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

---

## 2月のベストセラー（宮崎県）

集計：2021年2月1日～2月25日

1	推し、燃ゆ	宇佐見 り ん	河出書房新社
2	元彼の遺言状	新 川 帆 立	宝 島 社
3	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン	新 潮 社
4	三つ巴	佐 伯 泰 英	文 藝 春 秋
5	心淋し川	西 條 奈 加	集 英 社
6	あきない世傳金と銀⑩	高 田 郁	角川春樹事務所
7	ファーストラヴ	島 本 理 生	文 藝 春 秋
8	在宅ひとり死のススメ	上 野 千 鶴 子	文 藝 春 秋
9	時効の果て	堂 場 瞬 一	角川春樹事務所
10	独学大全	読 書 猿	ダイヤモンド社

明林堂書店調べ 提供：本郷店（宮崎市大字本郷北方）☎(0985)56-0868



### 令和3年1月5日(火) 第17回常任理事協議会

#### 医師会関係

##### (議決事項)

#### 1. 後援・共催名義等使用許可について

- ① 2/4(木) (メディキット県民文化センター) 宮崎県民生委員児童委員大会の開催および後援名義の使用許可について  
→今後の民生委員・児童委員活動の充実を目的に開催される大会で、名義後援を行うことが承認された。

#### 2. 厚生功勞に係る令和3年秋の叙勲及び褒章候補者の推薦について

主に医師会の役員歴などをふまえた功勞で、会員1名を推薦することが承認された。

#### 3. 1/28(木) (県防災庁舎) 九州厚生局及び宮崎県による社会保険医療担当者の個別指導の実施に係る立会いについて

2 医療機関を対象に行われる個別指導で、川野理事を立会人として派遣することが承認された。

##### (報告事項)

1. 週間報告について
2. 12月末日現在の会員数について
3. 12/25(金) (県庁) 新型コロナウイルス感染症に関する記者会見について
4. 12/23(水) (県防災庁舎) 県医療審議会法人

#### 等部会について

5. 12/25(金) (県医) 都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会について
6. 1/5(火) (県医) 治験審査委員会について
7. 12/24(木) (県医) 医師会立看護学校担当理事連絡協議会について

#### 医師連盟関係

##### (議決事項)

1. 2/14(日) 「河野しゅんじ県政報告会」のご案内について

「県民とともに明日の宮崎を語る」をテーマに開催される県政報告会で、協力することが承認されるとともに参加を希望する役員は事務局に申し出ることとなった。

### 令和3年1月12日(火) 第18回常任理事協議会

#### 医師会関係

##### (議決事項)

#### 1. 令和3年花粉情報の協力について

例年どおり宮崎・都城・延岡の3か所を定点として、1/31～4/30(報道期間は2/1～4/15)の間、関係機関とともに花粉観測に協力することが承認された。

#### 2. 2/28(日) 令和2年度母子保健講習会の開催について

母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得することを目的として、「成育基本法に関連する産婦人科・小児科の課題」をテーマに開催されるオンラインの講習会で、濱田副会長および高木常任理事が出席することが承認された。

##### (報告事項)

1. 新型コロナウイルス感染症への対応について
  - ① 1/7(木) (県庁) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会について
  - ② 1/7(木) (県庁) 新型コロナウイルス感

染症に関する県知事記者会見について

③ 1/7(木) (県医) 臨時各郡市医師会長協議会について

④ 1/8(金) (県庁) 新型コロナウイルス感染症に関する共同記者会見について

⑤ 新型コロナウイルス感染症患者急増に対応するための緊急調査について

2. 1/7(木) 日医定款・諸規程検討委員会について

3. その他

① 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保に係る県との協議について

医師連盟関係

(報告事項)

1. 2/14(日) 河野しゅんじ県政報告会の延期について

令和3年1月26日(火) 第12回全理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 会費減免申請について

高齢による会費減免4名(県医)と臨床研修医(1年次)3名の会費減免(日医・県医)が承認された。

2. 本会外の役員等の推薦について

① 宮崎県感染症対策審議会委員の推薦について

→ 感染症対策の総合的推進を図ることを目的に設置される委員会で、任期満了にともなう推薦依頼があり、まずは現委員の意向を確認することとなった。

② 「日常生活自立支援事業契約締結審査会」委員の推薦について

→ 契約締結能力などに疑義が生じた場合に専門的な見地から審査を行う会で、任期満了にともなう推薦依頼があり、推薦母体の県精神科医会および現委員

の意向を確認したうえで、推薦することが承認された。

③ 全国健康保険協会宮崎支部保険給付審査医師の推薦について

→ 傷病手当金などの保険給付審査に際し、医学的な助言などを行う審査医の推薦依頼で、先方の希望などをふまえ、県整形外科医会に人選をお願いすることが承認された。

④ 宮崎県健康づくり推進協議会委員の推薦について

→ 県民の健康づくりを計画的、効果的に推進するための基本方針や施策を検討するために設置される協議会で、任期満了にともなう推薦依頼があり、引き続き山村副会長を推薦することが承認された。

3. 後援・共催名義等使用許可について

① 全日本断酒連盟第35回九州ブロック(宮崎)大会後援名義使用許可のお願いについて

→ 「出合・ふれあい・ささえあい、分かち合おう仲間の体験を～あらたな絆・断酒の輪」をテーマに開催される大会で、名義後援を行うことが承認された。

4. 2/2(火) (県医) 各郡市医師会長協議会について

当日のスケジュールと役割分担などの確認が行われ、1/19(火)に開催された都道府県医師会長会議および日医連執行委員会に加え、濱田副会長が新型コロナウイルス感染症に関する諸会議の状況などを報告することが承認された。

5. 2/25(木) (県医) 創立132周年記念医学会 兼 県民健康セミナーの開催について

新型コロナウイルス感染症拡大などをふまえ、記念医学会は県医師会医学賞の表彰と受賞講演を中心にWeb会議で開催するこ

と、県民健康セミナーは中止とすることが承認された。また記念医学会の開催前に行う医神祭は役員で執り行うこととなった。

6. 3/28(日) 日医臨時代議員会の開催見送りについて

日医臨時代議員会の開催が見送られたことにより、日本医師会が、ブロック代表質問に替えて都道府県医師会からの質問を1題受け付けることが報告され、役員で質問がある場合には、事務局を通じて、河野会長に届け出ることが承認された。

7. 県医師会定例代議員会までのスケジュールについて

次年度の事業計画と予算、今年度の事業報告と決算などの承認に向け、3/9(火)および6/8(火)に法定の理事会に開催すること、また6/19(土)に県医師会定例代議員会を開催すべく準備を進めることが承認された。

8. 2・3月の行事予定について

役員会を含めた2月および3月の行事予定が承認された。

9. その他

(報告事項)

1. 1/19(火) (県医) 日医理事会について
2. 1/19(火) (県医) 都道府県医師会会長会議について
3. 1/20(水) (県防災庁舎) 県新型コロナウイルス感染症対策本部会議について
4. 1/18(月) (県医) 都道府県医師会新型コロナ

ウイルス感染症担当理事連絡協議会について

5. 1/15(金)・25(月) (県医) 広報委員会について
6. 1/17(日) (県医) 日医JMAT研修(基本編)について
7. 1/23(土) (県医) 九州ブロック災害医療研修会について
8. 1/23(土) (県医) 九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会について
9. 1/16(土) 県がん診療連携協議会5専門部会合同研修会について
10. 12/23(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
11. 1/20(水) (県医) 県・市町村との妊婦健診等に関する協議会について
12. 12/23(水) (九州厚生局宮崎事務所) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
13. 1/13(水) (県医) 日医未来医師会ビジョン委員会について
14. その他

①積極的なPCR検査実施のお願い(県医FAXニュース発出)について

医師協同組合理事・運営委員合同協議会

(報告事項)

1. 1/26(火) (県医) 医協理事会について

医師連盟関係

(報告事項)

1. 1/19(火) (県医) 日医連執行委員会について

-----  
あなたできますか？(解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
d	c	d, e	c, d	b, d, e	e	c	b, c	c, e	a

## 県 医 の 動 き

(2月)

1	健康スポーツ医学セミナー (Web会議) (会長他)	16	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 (Web会議) (濱田副会長他)
2	治験審査委員会 (Web会議) (荒木常任理事他) 第13回全理事協議会 (会長他) 各郡市医師会長協議会 (会長他)	17	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
4	産業保健活動推進全国会議 (Web会議) (瀬ノ口常任理事) 全国国保組合協会理事長・役員研修会 (秦理事長) 日医学術推進会議 (Web会議) (会長) 医協事業承継セミナー (Web会議) (小牧専務理事) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会 (濱田副会長他)	18	(日医) 日医医療秘書認定試験委員会 (池井常任理事) 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議) (嶋本理事他)
5	認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会 (Web会議) (石川常任理事) 医師国保組合同定例事務監査 (秦理事長他)	19	広報委員会 (Web会議) (荒木常任理事他)
7	日医医療秘書認定試験	20	各郡市医師会長協議会 (Web会議) (会長他) 厚労省新型コロナワクチン接種実施に向けた医療機関向け説明会 (Web会議)
8	県献血推進協議会 (峰松理事) 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ (Web会議) (金丸常任理事)	22	宮大医学部医の倫理委員会 (大塚理事) 宮大医学部地域枠・地域特別枠全体ミーティング (金丸常任理事)
9	第19回常任理事協議会 (会長他)	24	新型コロナウイルスワクチン接種に関する知事と医療関係団体との意見交換 (会長) STOP! コロナ差別オールみやざき共同宣言発出式 (会長) 労災診療指導委員会 (川野理事) 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (嶋本理事)
10	支払基金幹事会 (会長) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会 (Web会議) (金丸常任理事)	25	日医会員の倫理・資質向上委員会 (Web会議) (会長) 創立132周年記念医学会 (Web会議) (会長他)
12	日医共同利用施設検討委員会 (Web会議) (山村副会長)	26	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会 (Web会議) (峰松理事) 日医勤務医委員会 (Web会議) (金丸常任理事) 宮崎産業保健総合支援センター運営協議会 (会長) 日医地域包括ケア推進委員会 (Web会議) (石川常任理事) 県外科医会冬期講演会 (Web会議) 医師国保組合理事会 (秦理事長他)
13	九医連常任委員会 (Web会議) (会長) 九医連各種協議会 (Web会議) (会長他)	27	内閣府次世代医療基盤シンポジウム (Web会議) (荒木常任理事他)
14	全国有床診療所連絡協議会常任理事会 (Web会議) (会長) レジナビFairオンライン臨床研修プログラム	28	日医母子保健講習会 (Web会議) (濱田副会長他)
15	県情報化推進有識者会議 (荒木常任理事) 県地域医療対策協議会 (会長他) 介護保険に関する主治医研修会 (Web会議) (会長他)		
16	日医理事打合会 (Web会議) (会長) 日医理事会 (Web会議) (会長)		



# 医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。  
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



## 女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

### 登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、  
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

### 専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで  
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

### 日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク 検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

# ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和3年2月2日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

## 1. 求職者登録数 9人

### 1) 男性医師求職登録数 8人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	4	3	1
麻酔科	1	0	1
精神科	1	0	1
老健	2	1	1

### 2) 女性医師求職登録数 1人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	1	0	1

## 2. 斡旋成立件数 78人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和2年度	4	0	4
平成16年度から累計	57	21	78

## 3. 求人登録 98件 352人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	105	82	23	消化器外科	3	2	1
外科	28	23	5	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	15	13	2	皮膚科	5	2	3
麻酔科	14	10	4	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	11	10	1	人工透析	8	6	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	6	5	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	9	8	1	内分泌糖尿病内科	1	1	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	7	6	1
救命救急科	9	9	0	合計	352	279	73

## 求人登録者(公開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	宮崎県赤十字血液センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)宮崎博愛会さから病院宮崎	宮崎市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	消内,内泌糖内,呼内,リウ,神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮崎市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮崎市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラみやざき	国富町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎医療生活協同組合	宮崎市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロクリニック	宮崎市	美外,形成外,外,麻	8	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮崎市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮崎市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮崎市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮崎市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高岡町	内	1	常勤
230205	医)社団ひなた ひなた在宅クリニック	宮崎市	内	1	常勤
230209	財)弘潤会 野崎東病院	宮崎市	内	1	常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都城市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都城市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	一社)藤元メディカル藤元病院	都城市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都城市	内,リハ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都城市	放,消内	1	常勤
230162	一社)藤元メディカル藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都城市	内	2	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230179	医)与州会 柳田病院	都 城 市	内	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三 股 町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都 城 市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都 城 市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都 城 市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都 城 市	糖内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都 城 市	内	1	常勤
230208	医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた	三 股 町	内	1	常勤・非常勤
160012	医)伸和会 延岡共立病院	延 岡 市	内	2	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延 岡 市	精	1	常勤
160034	医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	消外,消内	2	常勤
190086	医)早田病院	延 岡 市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延 岡 市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延 岡 市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延 岡 市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延 岡 市	内	1	非常勤
230210	医)あつきこころ大貫診療所	延 岡 市	内,外 (いずれか)	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,整	4	常勤
210111	福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内,外,脳外,リハ	6	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美 郷 町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美 郷 町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日 向 市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ崎眼科	日 向 市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日 向 市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国民健康保険病院	都 農 町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内,外,整,総診,透	5	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西 都 市	内,整 (いずれか)	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日 南 市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日 南 市	外,内	2	常勤
230198	小玉共立外科	日 南 市	不問	2	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小 林 市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわかセンター	小 林 市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小 林 市	内	1	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小 林 市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国民健康保険病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国民健康保険病院	日之影町	内,外 (いずれか)	1	常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和3年2月2日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ：2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地：2,280.83㎡ (691.16坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 2階 547.79㎡ } 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり (20台)	所有者：西都市西児湯医師会員 函師医院跡
	③ 小林市細野59-1 土地：1,098.23㎡ (322.79坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 188.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪) 2階 96.00㎡ } ※駐車場あり (29台)	所有者：西諸医師会員 (医) 桑原皮膚科医院跡
2. 譲渡又は賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地：1,991.34㎡ (603.43坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) 2階 638.35㎡ } ※駐車場あり (30台)	所有者：(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地：4,449㎡ (1,348.18坪) 建物：鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり (70台)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地：1,654.58㎡ (501.38坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 2階 338.70㎡ } 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり (50台)	所有者：(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地：875㎡ (265.15坪) 建物：木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり (20台)	所有者：西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

### ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 (宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail : isikyouto@miyazaki.med.or.jp

## 日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

### 宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

き  
り  
と  
り  
せ  
ん

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、  
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX：0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL：

FAX：

### 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和3年2月22日

3		月			
1	月	19:00 胃がん検診内視鏡検診従事者研修会 (Web会議)	15 月	19:00 県産婦人科医会HTLV-1母子感染対策事業研修会 (Web会議)	
2	火	18:00 治験審査委員会 (Web会議) 19:00 第20回常任理事協議会	16 火	13:00 日医理事打合せ (Web会議) 14:00 日医理事会 (Web会議) 15:00 県地域医療オリエンテーション	
3	水	14:30 全国医師国保組合連合会国保問題検討委員会 (Web会議) 19:00 医学会誌編集委員会 (Web会議)	17 水	15:00 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会 (Web会議) 19:00 県医医学会役員会 (Web会議)	
4	木	19:00 日医認定産業医制度関係小委員会 (Web会議)	18 木	13:30 全国国保組合協会通常総会 宮大経営協議会・学長選考会議 14:00 宮大医学部医の倫理委員会 15:00 県看護協会新人看護職員研修推進協議会	
5	金				
6	土	14:00 日医医療情報システム協議会 (Web会議) 15:00 県産婦人科医会ひむかセミナー (Web会議)	19 金	15:00 九医連事務局長連絡協議会 (Web会議) 19:00 医療機関経営Webセミナー (Web会議) 19:00 県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	
7	日	10:00 日医医療情報システム協議会 (Web会議) 10:00 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会			
8	月	19:00 医師国保組合通常組合法 19:00 緩和ケアチーム研修会 (Web会議)	20 土	(春分の日)	国保審査
9	火	18:30 治験理事会 19:00 第4回理事会	21 日		
10	水	13:00 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会 (Web会議)	22 月	19:00 広報委員会 (Web会議) 19:00 県産婦人科医会性教育研修会 (Web会議) 19:00 県臨床研修・専門研修運営協議会 (Web会議)	社保審査
		13:30 県個人情報保護審議会 16:00 支払基金幹事会 16:30 日医医事法関係検討委員会 (Web会議)			
11	木	19:30 県産婦人科医会全理事会 (Web会議)	23 火	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 18:30 医協理事会 19:00 第21回常任理事協議会	
12	金	19:00 県小児科医会役員会 (Web会議)	24 水	15:00 労災診療指導委員会 19:00 医師確保対策委員会 (Web会議)	
13	土	13:30 臨床検査精度管理調査報告会 (Web会議)	25 木	19:00 医家芸術展世話人会	
		15:00 母体保護法指定医師研修会 (Web会議)	26 金	19:00 県外科医会理事会 (Web会議)	
14	日		27 土		
15	月	18:15 県公害健康被害認定審査会	28 日		
		19:00 広報委員会 (Web会議)	29 月		
		19:00 勤務医委員会 (Web会議)	30 火		
			31 水		

※都合により、変更になることがあります。

行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。



## 宮崎県医師会行事予定表

令和3年2月22日

4		月		
1	木	14:00 日医定款・諸規程検討委員会 (Web会議)	15 木	
2	金		16 金	
3	土	14:00 All Miyazaki研修医スタートア ップセミナー (Web会議)	17 土	15:00 県産婦人科医会春期総会 ・講演会 (Web会議)
		14:15 県臨床研修医説明会 (Web会議)	18 日	
4	日		19 月	
5	月		20 火	13:00 (日医) 日医理事打合会 14:00 (日医) 日医理事会
6	火	18:00 治験審査委員会 (Web会議)	21 水	
		19:00 第1回常任理事協議会		
7	水		22 木	
8	木	19:30 県産婦人科医会全理事会 (Web 会議)	23 金	18:00 県認知症疾患医療センター合同 会議 19:00 県外科医会理事会
9	金			
10	土		24 土	
11	日	10:00 日医学校保健講習会 (Web会議)	25 日	
12	月		26 月	
13	火	19:00 第2回常任理事協議会	27 火	18:30 医協理事会 19:00 第1回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会
14	水	16:00 都道府県医師会新型コロナウイ ルス感染症担当理事連絡協議会 (日医TV会議)		28 水
		16:00 支払基金幹事会	29 木	(昭和の日)
			30 金	

※都合により、変更になることがあります。  
行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

# 医 学 会 ・ 講 演 会

## 日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃・大腸・肺・乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となったものがあります。  
【中止】や【延期】の表示のないものについても，参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いします。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
令和2年度胃がん 検診内視鏡検診従 事者研修会 (Web講習会) 3月1日(月) 19:00~20:40 県医師会館2階研 修室 ※受講はWebのみ	胃がん検診の今昔「対策型胃内視鏡検診への道程」 宮崎大学医学部附属病院 消化器内科 副科長 稲津 東彦	11 (0.5)  82 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県
都城市北諸県郡医 師会学術講演会 (Web講習会) 3月1日(月) 19:00~20:00 都城市北諸県郡医 師会館 ※受講は現地また はWeb	地域医療と感染症対策 宮崎大学医学部 内科学講座免疫感染病態学分野 教授 岡山 昭彦	8 (0.5)  12 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711
第71回宮崎県耳鼻 咽喉科懇話会 (Web講習会) 3月3日(水) 19:00~20:30 宮崎大学医学部附 属病院耳鼻咽喉科 医局 ※受講はWebのみ	味覚障害～低亜鉛血症へのアプローチ～ 産業医科大学病院 産業医臨床研修等指導教員 准教授 柴田 美雅  ----- 鼓膜穿孔に対する手術治療 宮崎大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 准教授 我那覇 章	19 (0.5)    38 (1.0)	◇主催 宮崎県耳鼻咽喉科懇話会 ◇共催 ※ノーベルファーマ(株) ☎070-3769-0350 (株)アトル ◇後援 日耳鼻宮崎県地方部会 宮崎県耳鼻咽喉科医会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 3月3日(水) 19:00~20:00 KITENビルコンベン ションホール小会議室 ※受講はWebのみ	糖尿病性腎臓病(DKD)重症化予防のための治療戦略 ~脂質と腎症の関係~ 宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学講座 助教 宮崎県立延岡病院 内科医長 兼 栄養管理科医長 戸井田 達典	15 (0.5)  66 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 宮崎県内科医会 興和(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
地域包括診療加算・ 地域包括診療料に 係るかかりつけ医 研修会 3月7日(日) 9:55~17:30 県医師会館	糖尿病 菅原医院 院長 菅原 正弘	76 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	認知症 ゆう心と体のクリニック 院長 瀬戸 裕司	29 (1.0)	
	脂質異常症 江草玄士クリニック 院長 江草 玄士	75 (1.0)	
	高血圧症 角谷リハビリテーション病院 院長 有田 幹雄	74 (1.0)	
	服薬管理 東京大学医学部附属病院 老年病科 教授 秋下 雅弘	73 (0.5)	
	禁煙指導 国立がん研究センター 理事長特任補佐 正林 督章	11 (0.5)	
	健康相談 亀田ファミリークリニック館山 院長 岡田 唯男	4 (0.5)	
	介護保険 志村大宮病院 理事長・院長 鈴木 邦彦	13 (0.5)	
在宅医療 医療法人社団つくし会 理事長 新田 國夫	80 (0.5)		

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
令和2年度第2回 都城市CKD予防連 携医研修会 (Web講習会) 3月11日(木) 19:00~20:30 未来創造ステー ション ※受講は現地また はWeb	都城市におけるCKD予防連携システムについて 都城市健康部健康課 特定健診担当 那須 麻衣	11 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県医師会 ☎0986-22-0711 ◇共催 武田薬品工業(株)
	腎機能低下の進展抑制を見据えた個別化治療 琉球大学病院 血液浄化療法部 部長 兼 診療教授 古波藏 健太郎	10 (0.5)  73 (0.5)	
宮崎市郡医師会産 業医研修会 3月13日(土) 14:30~16:30 宮崎市郡医師会館 1階講堂	コミュニケーションカアップで職場を円滑に回す・夢 を叶える 串間市民病院 院長 江藤 敏治	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
	基礎研修の現地研修会：2単位 生涯研修の現地研修会：2単位	3 (0.5)	
		4 (0.5)	
		5 (0.5)	
令和2年度宮崎県 医師会母体保護法 指定医師研修会 (Web講習会) 3月13日(土) 15:00~18:00 県医師会館 ※受講はWebのみ	【専門医共通講習-③医療安全(必修：1単位)】※申請中 医療安全について(仮) 宮崎県産婦人科医会 副会長 松 敬文	7 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118 ◇共催 宮崎県産婦人科医会
	家族計画・母体保護法指導者講習会復講(仮) 宮崎県医師会 理事 宮崎県産婦人科医会 副会長 嶋本 富博	69 (0.5)  71 (0.5)	
	【専門医共通講習-①医療倫理(必修：1単位)】※申請中 医療倫理について(仮) 宮崎県産婦人科医会 常任理事 山口 昌俊	3 (1.0)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※=連絡先
西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会(Web講習会) 3月15日(月) 19:00~20:00 小林市地域・観光交流 センター「KITTO小林」 ※受講は現地また はWeb	<b>SGLT2阻害薬を用いた心不全治療 ~DAPA HFを理解して臨床に活かす~</b> 大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座 教授 高橋 尚彦	19 (0.5)  73 (0.5)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸内科医会 小野薬品工業(株) アストラゼネカ(株)
南那珂医師会生涯 教育医学会 (Web講習会) 3月16日(火) 19:00~20:30 南那珂医師会館2 階大ホール/串間 市総合保健福祉セ ンター研修室 ※受講は現地また はWeb	<b>宮崎県KDB分析事業から分かる宮崎県の健康課題</b> 串間市民病院 院長 江藤 敏治  ----- <b>糖尿病治療におけるSGLT-2最新の知見</b> 日南市立中部病院 院長 中津留 邦展	12 (0.5)  76 (0.5)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 小野薬品工業(株) アストラゼネカ(株)
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 3月18日(木) 19:00~20:00 KITENビルコンベン ションホール小会議室 ※受講はWebのみ	<b>実臨床の使用経験から糖尿病を考える</b> 松山市民病院 内科副院長 眞鍋 健一	22 (0.5)  82 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 宮崎県内科医会 サノフィ(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
都城市北諸県郡医 師会内科医会学術 講演会 (Web講習会) 3月18日(木) 19:00~20:00 ホテルマリターレ 創世佐賀 ※受講はWebのみ	<b>明日から実践できる最新の慢性気管支炎・肺気腫診療</b> 佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 講師 高橋 浩一郎	46 (0.5)  73 (0.5)	◇主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ◇共催 アストラゼネカ(株) (連絡先) 都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎市郡内科医会 学術講演会 (Web講習会) 3月26日(金) 19:00~20:00 KITENビルコンベン ションホール小会議室 ※受講はWebのみ	高カリウム血症の病態と現況~新たな治療薬への期待~ 宮崎大学医学部 血液・血管先端医療学講座 教授 藤元 昭一	1 (0.5)  9 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 宮崎県内科医会 アストラゼネカ(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-77-9100
第64回宮崎県スポ ーツ学会 3月27日(土) 15:00~19:00 県医師会館  参加費:1,000円	オーバーヘッドアスリートの肩肘障害に対する予防と 治療戦略 昭和大学 保健医療学研究科 教授 西中 直也	10 (0.5)  61 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 久光製薬(株) (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
第4回宮崎外傷研 究会 3月29日(月) 18:30~20:00 宮崎大学医学部附属病 院臨床講義室205教室  参加費:500円	多発外傷患者の骨折におけるダメージコントロールの 適応と私の治療戦略~血清乳酸値を中心に~ 立正佼成会附属佼成病院 手術部長 大畑 徹也	10 (0.5)  57 (0.5)	◇主催 宮崎外傷研修会 ◇共催 アステラス製薬(株) 科研製薬(株) (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
令和2年度第3回 都城市CKD予防連 携医研修会 (Web講習会) 3月30日(火) 19:00~20:30 未来創造ステーシ ョン ※受講は現地また はWeb	都城市におけるCKD予防連携システムについて 都城市健康部健康課 特定健診担当 那須 麻衣  ----- 糖尿病治療における脂肪肝・脂肪筋の意義と食事・運 動療法の役割 順天堂大学 国際教養学部 グローバルヘルスサービス領域 教授 田村 好史	11 (0.5)   19 (0.5)  23 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711 ◇共催 小野薬品工業(株) ◇後援 都城市

## 診療メモ



## 病理医からみたがんゲノムパネル遺伝子検査

宮崎大学医学部附属病院 病理診断科・病理部 さとう ゆういちろう 佐藤 勇一郎

## 1. はじめに

“がんゲノムパネル遺伝子検査”を聞かれたことがあるでしょうか。近年の抗癌剤、遺伝子検索の発展により、癌細胞の遺伝子異常にあわせた抗癌剤の選択が可能になり、オーダーメイド的な抗癌剤選択のための検査になります。癌細胞の遺伝子異常は、先生方が日々の診療で採取される生検または手術材料をもとに作製する“パラフィンブロック”を使用します。今回は、私が今関わっているがんゲノムパネル検査の概要を簡単にご説明し、病理医からみたがんゲノムパネル遺伝子検査の現在の状況についてお話しします。

## 2. がんゲノムパネル遺伝子検査の流れ

病理診断は、ホルマリン固定された組織をパラフィン（ろうそくのろう）に一度固めて、癌細胞の遺伝子検査でも使用するパラフィンブロックを作製します。検査技師がこれを薄く切り、ガラス板に貼り付けて、色をつけて通常のガラス標本が完成します。我々病理医は、先生方からの依頼書と、ガラス標本を用い病理診断を行っています。

がんゲノムパネル遺伝子検査の簡単な流れを図を用いて説明します。パラフィンブロックから、薄く切った組織切片を検査会社へ送り（外注検査）、遺伝子異常のデータが送られてくる流れになります。送られてきた遺伝子異常解析データをベースにエキスパートパネルとよばれる会議で治療薬の検索などを行い、最終的には、主治医から患者様に説明が

行われます。

がんゲノムパネル検査は、誰でも、どこでもできる検査ではありません。2019年より保険診療が可能になり、検査数も増加していますが、費用が56万円かかります。患者様としては、固形癌で標準治療が終了（または終了が見込まれる）、希少癌、原発不明癌で、検査後治療が見込めることが条件です。エキスパートパネル検査や患者様への説明前に亡くなられた場合は、病院が検査代金を背負い込む形になります。がんゲノムパネル検査は、がんゲノム中核・拠点病院、その連携施設となるがんゲノム医療連携病院で受けることができます。宮崎県内では宮崎大学病院が唯一の連携病院で、他医療機関から依頼を受け、検査を行っています。検査会社へ検体を送りおおよそ1か月前後でデータが送られてきて、これらのデータをもとに、中核拠点病院（宮崎大学は現在、慶応病院と成育医療センター）とテレビ会議の形で、エキスパートパネルという専門家会議を開いています。遺伝子異常が見つかる場合が3～5割、その内1割程度が治験を含めた推奨治療がわかると報告されていますが、9割以上の患者様は、有効な治療薬はみつからないのが現状です。

## 3. 病理医からみたがんゲノム遺伝子検査の現状と問題点

宮崎大学病院では保険診療外のプレシージョン検査5例、保険診療のFoundation-oneが7例、NCCオンコパネルが12例、エキスパー

トパネルが終了し、現在検査中のものもあります（2021年1月現在）。このうち半数の12例が宮崎大学病院以外の他施設からの依頼になります。検査に用いる検体は、さきに述べた病理のパラフィンブロックを使用しますが、検体の状態が悪く、もう一度組織を再度採取することがこれまで7例あり、このうち6例は他院で採取された検体になります。これは検体量が少ないためという場合もありますが、遺伝子がうまく保存されていなかったことが原因のものもあります。遺伝子がうまく保持できない原因には、固定までの時間がかかり遺伝子が破壊される、または固定液が悪い、固定時間が長すぎることによって遺伝子が壊れる場合があります。まずホルマリン固定液ですが、免疫染色も含め、遺伝子検査をするためには、10%緩衝ホルマリンにすることが重要です。それ以外は基本的には遺伝子は壊れていきます。次に固定までの注意点ですが、生検材料はすぐに、手術材料でも数時間以内に固定が必要です（3時間以内が推奨）。手術材料でも固定までに時間がかかる場合は、摘出後すぐに冷蔵庫で保管してください（常温はだめで、生理食塩水もだめ）。固定時間は約1日から2日とされており、3日超えると検索ができなくなるのが報告されています。遺伝子検査に使用する検

体はなるべく新しいものが良く、原発巣よりも新しく採取されたリンパ節を含めた転移巣のほうが使用されますが、リンパ節の場合は、リンパ球が多く含まれ、癌細胞の含有率が低くなり、遺伝子検査が困難な場合もあります。病理診断のため組織を採取される時に、遺伝子検査を受けることが決まっていることはほとんどなく、検体不良のために再生検されることがあります。先生方には、ぜひ自施設でのホルマリン固定液、病理へ検体を提出するまでの手順をもう一度確認していただき、可能な範囲で対応していただければ幸いです。

#### 4. 終わりに

今回は病理医からみたがんゲノムパネル検査について簡単にご紹介しました。がんゲノムパネル検査の詳細については、がんセンターのホームページや、さまざまな書籍などで紹介されていますのでそちらを参照されるといいと思います。がんゲノムパネル検査は、抗癌剤とゲノム検査の発展で登場し、将来的には病理標本以外の血液からの検査も検討されています。新型コロナで大変な状況ですが、病理医も含め日々変化するがん診療について注視することも必要になると思います。

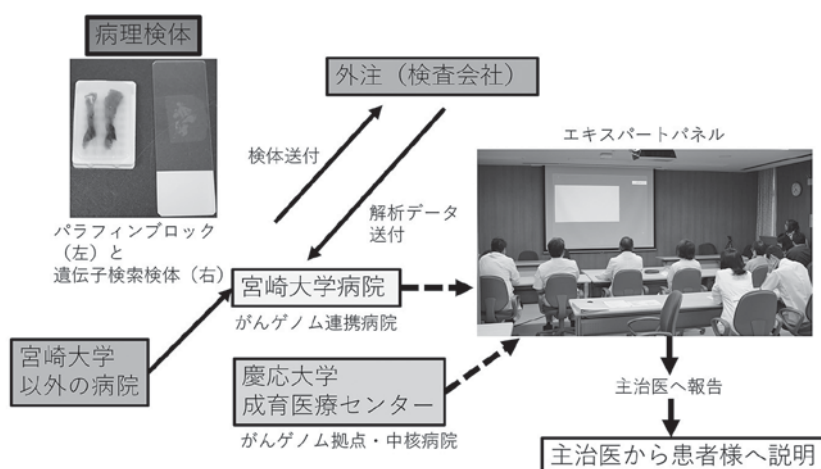


図 がんゲノムパネル検査の全体の流れ



## 宮大医学部学生のページ



## 部活動紹介 ～ゴルフ部～

宮崎大学医学部 医学科4年 ほりのうち とも や  
堀之内 友也

宮崎県はプロゴルフのトーナメントが3つも開催されるほどゴルフが盛んなことをご存じでしょうか。宮崎は気候も温暖で非常にゴルフをするのに適した環境となっており、ゴルフが盛んに行われています。またゴルフはここ最近注目されつつあるスポーツでもあり、2019年には渋野日向子プロが全英女子オープンを優勝したことで話題にもなったスポーツです。

私たち宮崎大学医学部ゴルフ部は現在50人を超える部員が在籍しており、ほとんどの部員が大学からゴルフを始めた初心者です。練習は週2回練習場で行っております。練習では主に先輩が後輩に教える形で練習しておりますが、学年の垣根を越えて部員一同で切磋琢磨しています。週末にはやる気に満ちた部員同士でラウンドを行い、大会に向けて練習しております。また顧問の賀本敏行教授（発達泌尿生殖医学講座・泌尿器科学分野）のご指導のもと、合宿やコンペなどを行い、各々が上達できるよう精進しております。ゴルフは個人競技ですが、大学在学中の大会では宮崎大学医学部ゴルフ部という1つのチームとして競技することができます。自分のスコアが部の結果につながるという点が部活動としてゴルフをすることの大きな意義の1つではないかと考えております。

ゴルフ部の大会には主に5月の九州山口医科

学生体育大会（九山）、8月の西日本医科学生総合体育大会（西医体）、10月の七校戦があります。宮崎大学ゴルフ部の最近の成績では2019年の九山で男子個人優勝、女子個人準優勝、男女ともに団体準優勝といった誇らしい成績もあります。また大会以外にも熊本大学、鹿児島大学との交流戦や鹿児島大学との対抗戦といった他大学との交流も積極的に行っております。ゴルフはプレイ中に他大学の学生と密接に交流することができるため、このような機会を設けることで普段の部活では得ることのできない刺激を取り入れることができ、部員の意欲向上や成長へとつながっています。今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点からこれらの交流戦を開催することができませんでした。また再開できるようになれば今後も交流戦を継続してまいりたいと考えております。

先ほど述べたとおり、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で部活動を思うようにならなくなり、各大会の中止を余儀なくされました。しかし、大会がない中でも部員が各々自己ベストを更新できるように可能な限り練習に取り組んでまいりました。今後どのような情勢になっていくのか見通しの立たない状況が続いておりますが、現時点でできることに真摯に向き合い、また部活動が再開できるようになりま

したら部員一同練習に励んでまいります。

最後になりますが、私たち学生が様々な活動を行うことができるのはOBやOGをはじめとする多くの方々のサポートのおかげであります。

誠にありがとうございます。これからも日々邁進してまいりますので、今後ともご支援、ご協力のほど何卒よろしくお願いいたします。



2019年 九州山口医科学学生体育大会



2019年 鹿児島大学・熊本大学交流戦



2019年 七校戦

## お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
1月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「病原微生物検出情報」の送付について</li> <li>・オルベスコ（シクレソニド）に関する注意喚起について</li> <li>・診療・検査医療機関等において新型コロナウイルスへの感染が疑われる患者に処方箋を交付する場合の留意事項について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る入院の勧告・措置の対象に関する情報の取扱いについて</li> <li>・英国及び南アフリカ共和国に滞在歴がある入国者の方々の健康フォローアップ及びSARS-CoV-2陽性と判定された方の情報及び検体送付の徹底について</li> <li>・令和2年度厚生労働省第三次補正予算（案）について（看護師等養成所におけるICT等の整備）</li> <li>・国民向けミニドラマ「なな色健康家族」（森七菜さん主演）の使用期限延長のお知らせについて</li> <li>・定期健康診断等における血糖検査の取扱いについて</li> <li>・中小事業者等が所有する償却資産及び事業用家屋に係る固定資産税及び都市計画税の軽減措置（新型コロナウイルス感染症緊急経済対策）について</li> <li>・令和3年度税制改正について</li> </ul>
1月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度死亡診断書（死体検案書）記入マニュアル（付録出生証明書及び死産証書（死胎検案書）記入マニュアル）の改訂について～死産証書（死胎検案書）における妊娠週数について（周知依頼）～</li> <li>・医療機能の分化・連携に関する情報提供窓口の設置について</li> <li>・定期健康診断等及び特定健康診査等の実施に関する協力依頼について</li> <li>・令和2年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業の実施について</li> <li>・感染拡大に伴う入院患者増加に対応するための医療提供体制確保について</li> </ul>
1月6日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「使用上の注意」の改訂について</li> <li>・「会社法の一部を改正する法律及び会社法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う厚生労働省関係政令の整備等に関する政令」の公布について</li> </ul>
1月7日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本医師会休業補償制度における補償金請求時の休業証明の取扱いについて</li> <li>・「「介護職種について外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律施行規則に規定する特定の職種及び作業に特有の事情に鑑みて事業所管大臣が定める基準等」について」の一部改正について</li> <li>・医療機関における新型コロナウイルス感染症に係る保険適用外検査（自費検査）の実施状況調査について</li> <li>・電話や情報通信機器を用いた診療に伴う新型コロナウイルス感染症の感染者の取扱いについて</li> <li>・令和2年度第三次補正予算「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（介護分）等」について</li> </ul>
1月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・押印を求める手続の見直し等のための厚生労働省関係省令の一部を改正する省令の施行等について</li> <li>・押印を求める手続の見直し等のための厚生労働省関係省令の一部を改正する省令の公布及び施行並びに薬事関連通知の押印等の取扱いについて</li> </ul>

送付日	文 書 名
1月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン資格確認導入に向けた追加補助等に関するパンフレットの送付について</li> <li>・再生医療等提供計画等の記載要領等の改訂について</li> <li>・「麻酔科標榜許可の審査に係る医療法施行規則の一部改正の留意事項について」の一部改正について</li> <li>・「『新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）』のシステム改修に伴う対応について」並びに「『新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）』のシステム改修に伴うオンライン説明会の開催について」</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第17報）および退院患者の介護施設における適切な受入等について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第4.1版」の周知について</li> <li>・「救急隊の感染防止対策マニュアル（Ver.2.0）」の発出及び救急隊の感染防止対策の推進について</li> <li>・中央防災会議「令和元年台風第19号等を踏まえた高齢者等の避難の在り方について（最終とりまとめ）」について</li> </ul>
1月12日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その32）</li> <li>・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて</li> <li>・令和3年1月7日からの大雪による災害の被災者に係る被保険者証等の提示等及び公費負担医療の取扱いについて</li> <li>・緊急事態宣言が発出された地域における子育て世代包括支援センター等相談支援を実施する事業に係る新型コロナウイルスへの対応について</li> <li>・令和3年1月7日からの大雪による災害による被災者に係る各種母子保健サービスの取扱い等について</li> <li>・「医療法の一部改正（臨床研究中核病院関係）の施行等について」の改正について</li> <li>・障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染対策マニュアル等について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令の一部を改正する政令等について</li> <li>・「医師のセカンドキャリアと地域医療を支えるネットワーク」事業について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する医療機関への公的な補助をかたる勧誘について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症患者の受入病床の更なる確保について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言について</li> </ul>
1月13日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヤヌスキナーゼ阻害剤に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について</li> <li>・抗PD-L1抗体抗悪性腫瘍剤（テセントリク点滴静注）に係る最適使用推進ガイドラインの改訂等に伴う留意事項の一部改正について</li> <li>・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について</li> <li>・独立行政法人福祉医療機構の医療貸付事業個別融資相談会開催の開催方法の変更について</li> </ul>
1月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被保険者等記号・番号等の告知要求制限に係るご協力依頼について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置」、 「新型コロナウイルス感染症に関する母性健康管理措置による休暇取得支援助成金」等の期限延長に関する周知への御協力について</li> <li>・日本医師会生涯教育協力講座webセミナーの新設及び同webセミナー「高齢者のトータルマネジメント」の実施について</li> <li>・「母子保健事業等の実施に係る自治体向けQ &amp; A（令和3年1月8日時点）」について</li> <li>・ソマチュリン皮下注60mg、同90mg及び同120mg等の医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項について</li> <li>・検査料の点数の取扱いについて</li> </ul>

送付日	文 書 名
1月14日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について</li> <li>・ヒトパピローマウイルス感染症予防に用いられる組換え沈降4価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（酵母由来）（ガーダシル水性懸濁筋注シリンジ）の製造販売承認事項一部変更承認に係る留意事項について</li> <li>・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく臨時の医療施設における医療の提供等に当たっての留意事項について</li> <li>・介護サービス事業所によるサービス継続について（その2）および新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮した介護予防・見守り等の取組の推進に関する再徹底について</li> <li>・「日本地域包括ケア学会第2回大会」の開催について</li> <li>・「地域のかかりつけ医と多職種のための心不全診療ガイドブック」の周知ならびにご活用について</li> </ul>
1月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その33）</li> <li>・令和3年1月7日からの大雪による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について</li> <li>・死亡診断書（死体検案書）の押印廃止に係る当面の取扱いについて</li> <li>・有害な業務における歯科医師による健康診断等の実施の徹底について</li> </ul>
1月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護職員の業務従事者届の届出期限延長について</li> <li>・「個人情報の保護に関する法律施行令及び個人情報保護委員会事務局組織令の一部を改正する政令（案）」及び「個人情報の保護に関する法律施行規則の一部を改正する規則（案）」に関する意見募集について</li> <li>・毎月勤労統計調査全国調査及び地方調査第一種事業所の調査への協力をお願い</li> <li>・令和2年7月豪雨による被災に伴う診療報酬等の特例措置による対応状況の調査について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の区域変更について</li> <li>・令和3年1月7日からの大雪による災害にかかる予防接種の取扱いについて</li> <li>・未承認の新型コロナウイルスワクチンに関する医療機関での取扱いについて</li> <li>・「『新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）』のシステム改修に伴う対応について」並びに「『新型コロナウイルス感染症医療機関等情報支援システム（G-MIS）』のシステム改修に伴うオンライン説明会の開催について」</li> <li>・緊急事態宣言の発出を踏まえた職場における新型コロナウイルス感染症への感染予防及び健康管理について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（医療分）の実施に当たっての取扱いについて令和2年度（その2）及び新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に関するQ&amp;A（第11版）について</li> <li>・電話や情報通信機器を用いた診療に伴う新型コロナウイルス感染症の感染者の取扱いについて</li> <li>・「『新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言を踏まえた小学校、中学校及び高等学校等における新型コロナウイルス感染症への対応に関する留意事項について通知』の周知について（依頼）」等の送付について</li> </ul>
1月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言を踏まえた各種健診等における対応について</li> <li>・厚生労働省「医師の働き方改革の推進に関する検討会中間とりまとめ」および「タスク・シフト／シェア推進に関する検討会議論の整理」の送付について</li> </ul>
1月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「石綿関連疾患診断技術研修」の動画配信について</li> <li>・指定難病及び小児慢性特定疾病の診断書のオンライン登録化（難病・小慢データベースの更改）について</li> </ul>

送付日	文 書 名
1月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人工呼吸器と組み合わせて使用する製品に関する自主点検等について</li> <li>・乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンの定期の予防接種に係る対応について</li> <li>・診療・検査医療機関（仮称）の補助金の交付申請手続について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」の改訂について</li> <li>・厚生労働省委託事業「医療機関におけるサイバーセキュリティ研修」開催について</li> </ul>
1月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その48）」の送付について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る検査実施について</li> <li>・介護サービス事業者の業務管理体制の整備に係る届出書の届出先の変更に係る資料の掲載について</li> <li>・令和3年度の「介護職員処遇改善計画書・介護職員等特定処遇改善計画書」に係る提出期限について</li> <li>・訪問介護労働者の移動時間等の取扱いについて</li> <li>・「病床ひっ迫時における高齢者施設での施設内感染発生時の留意点等について」の送付について</li> <li>・感染対策のための実地での研修への2次募集について</li> </ul>
1月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健師、助産師、看護師及び准看護師の業務従事者届の届出期限延長について</li> <li>・「宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針（第一期）」の改定について</li> </ul>
1月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期健康診断等及び特定健康診査等の実施に関する協力依頼について</li> <li>・更なる病床確保のための新型コロナ患者の入院受入医療機関への緊急支援について</li> <li>・医療従事者向け先行接種の実施医療機関について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の変異株流行国・地域からの入国者に対する健康観察について（新型コロナウイルス感染症特定流行国滞在者健康確認センターの設置）</li> <li>・医療従事者等への新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を行う体制の構築について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引きについて</li> <li>・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業に関するQ&amp;A（第12版）及び（第13版）について</li> </ul>
1月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「医療機関の働き方改革セミナーの開催について（情報提供）」の送付について</li> <li>・集団的個別指導における保険医療機関の類型区分の変更について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その34）</li> <li>・信用保証協会によるセーフティネット保証5号の指定期間延長等と新型コロナウイルス感染症対策による医療機関が利用可能な主な金融支援措置について</li> </ul>
1月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その49）」の送付について</li> <li>・「令和2年度インフルエンザ流行期に備えた発熱患者の電話相談体制整備事業」の期限について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に対応する介護施設等の職員のためのメンタルヘルス相談窓口の設置について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針（第3版）」の周知について</li> <li>・新設の保険医療機関等においてオンライン資格確認を導入するための手続きについて</li> <li>・医療機関・高齢者施設等における無症状者に対する検査方法について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関する集合契約について</li> </ul>
1月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業の改正について</li> <li>・「精神保健指定医申請時のケースレポート記述上の配慮について」の一部改正等について</li> </ul>



## あとかき



実習や勉強での疲れを部活や飲み会で発散できればいいのですが、まだできるような状況ではないので、息抜きに自宅でテレビゲームをしています。今は「FIFA 21」というプレイステーション4のサッカーゲームにはまっています。大学の同級生たちとゲームの中で1つのチームを作り、一人ひとりがそれぞれ自分の選手を動かして、相手チームと試合をするというもので

す。一人ひとりが、自分の分身である1人の選手だけを動かすので、体は動かしていないものの、実際にサッカーの試合をしているかのように感じます。みんなで電話を繋ぎながら試合をしており、「ナイスシュート！」や「ドンマイ、切り替えよう！」といった実際の試合で使われるような声掛けを行っています。メンバー全員が試合に勝つために力を合わせて戦い、勝ったときには本気で喜び、負けると本当に悔しく、ゲームではあるものの、部活のような熱気と連帯感があります。

欠点は、運動不足が加速してしまうことです。コントローラーを握っている両手しか動かしていないのに、まるでサッカーをして走り回った気になってしまいます。実際に集まる必要がないので、欠点を差し引いても、コロナ禍にうってつけのゲームだと思います。興味のある方はぜひやってみてください。現在は6人で活動しており、随時メンバー募集中です(笑)。みんなで集まることができるような状況になったら、実際に太陽の下でサッカーをしたいと思います。(横山)

\* \* \* \* \*

今年1月7日に緊急事態宣言が発令されましたが、同日、我が家にも緊急事態宣言が発令されました。妻が1か月間の免許停止!! それからというもの、仕事を終えては18時半から22時まで、二人の娘の塾や習い事の送迎の日々でした。これだけ移動に時間がかかれば、家のことはなかなかできなかっただろうと妻の苦勞もわかり、そして、娘たちとの会話も増えたことで、大人に近づいている娘たちとの距離も少し縮まったような気がします。今は、解除された安堵感と寂しさもあり、「パパが迎えに行こうか?」と言ってしまふ自分があります。(野村)

\* \* \*

我が家の愛犬(ラブラドルレトリバー雌)が先月8歳になった。人間でいうと60歳くらいらしいが、相変わらずの怪力で朝の散歩も自らグイグイ行く。その光景を見たたくさんの方々に、「散歩がんばってましたねえ」とか、「散歩させられてましたねえ」とか言われる。食いしん坊で、ハウスを食べつくしてしまい、今は床板しか残っていないが、大病もせず元気なのが取り柄だ。これからもよろしく。ところで、警察犬だったお母さん犬はどうしてるかなあ?(山崎)

\* \* \*

新春早々なんとも言えない心窩部痛に見舞われ、内視鏡の結果多発性胃潰瘍と判明。PPI服用により症状改善、4週間後の2回目内視鏡にて癒痕治癒確認。なんとも悲しい2021年の幕開けであったが、あらためて健康の有難さを知ることができた。今年63歳、気力・体力はあるつもりですが、足るを知り日々感謝しながら無理せず頑張っていきたいと考えております。(高木)

開業して2年が経ちました。多くの方に支えられて診療できています。大学病院勤務中は多くの若手医師、学生と関わらせていただきました。何かと厳しく指導されていた若手がいました。私はその人のいいところを見て接してきました。逞しく成長したその人に、今では助けてもらっています。日々の人への接し方が、後々に関わってくるものですね。人のいいところを見つけて、皆で助け合う宮崎県を作っていきましょう。(石田)

\* \* \*

早いもので、あとかきを書くのも最後になってしまいました。私は文章を書くのが苦手です。なので、隔月でやってくるあとかきに何を書くか毎回悩まされたのですが、これが最後だと思うと寂しく思います。最初お誘いをいただいたときは「なんだか難しそうだしどうしよう…」と思っていましたが、優しい先生方や医師会の方々に会うことができ、広報委員になれてとてもよかったです。貴重な経験をさせていただき、本当にありがとうございました。(河野(真))

\* \* \*

谷口先生の随筆を読んだから、というわけではありませんが、私もお掃除ロボットを使い始めました。月水金の週3回、午前10時から約1時間、仕事に行っている間に掃除をしてくれるので私としては大助かりです。ただ、3回ほど立ち往生させてしまったことがあるので、お掃除当日はロボットの邪魔にならないよう椅子などの家具の配置を整えてから出掛ける、と朝からロボットに気を使っている自分にちょっと苦笑いです。(高橋)

## 今月のトピックス

### 日州医談 オンライン診療

オンライン診療について県医師会常任理事の金丸吉昌先生に書いていただきました。自分も医師になって20数年たちますが、直接見て、聞いて、嗅いで、触ってと五感を大事にするようにとたき込まれた世代でもあり、オンライン診療には違和感があります。しかしながら仕事のある人が日中に受診するというのが負担であることは理解できます。時代の流れでもあり、検討しなければならないのかもしれませんが。

6 ページ

### 随 筆 セミ・リタイアメント パート2

セミリタイアいいですね～。先日ジェフ・ベゾス氏が57歳でAmazonのCEOを退かれましたが、欧米では特に富裕層では30歳台でのリタイアも珍しくないようです。ベゾス氏の資産は20兆円！。僕も子どもが巣立ったらリタイアして、ハワイあたりで悠々自適、そんな妄想にふけりつつ今度MEGABIG買ってみようかしら、と考える今日この頃です。

8 ページ

### 診療メモ 病理医からみたがんゲノムパネル遺伝子検査

がんゲノムパネル遺伝子検査について宮崎大学附属病院病理診断科の佐藤勇一郎先生に教えていただきました。癌治療もオーダーメイドの時代になってきているようですが、高額で手間のかかる検査を行っても、有効率は1割程度と依然、発展途上のようなようです。

56ページ

日 州 医 事 第859号(令和3年3月号)(毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行  
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 野村 勝政・副委員長 稲倉 琢也

委 員 山崎 俊輔, 植田 雄一, 高橋 典子, 菊池 英維,  
石田 康行, 長井 慎成

学 生 委 員 河野 太地, 河野 真菜, 横山慎太郎, 木村 桃子

担当副会長 山村 善教・担当理事 荒木 早苗, 高木 純一, 佐々木 究

事 務 局 学術広報課 本崎 礼子, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円(但し、県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)